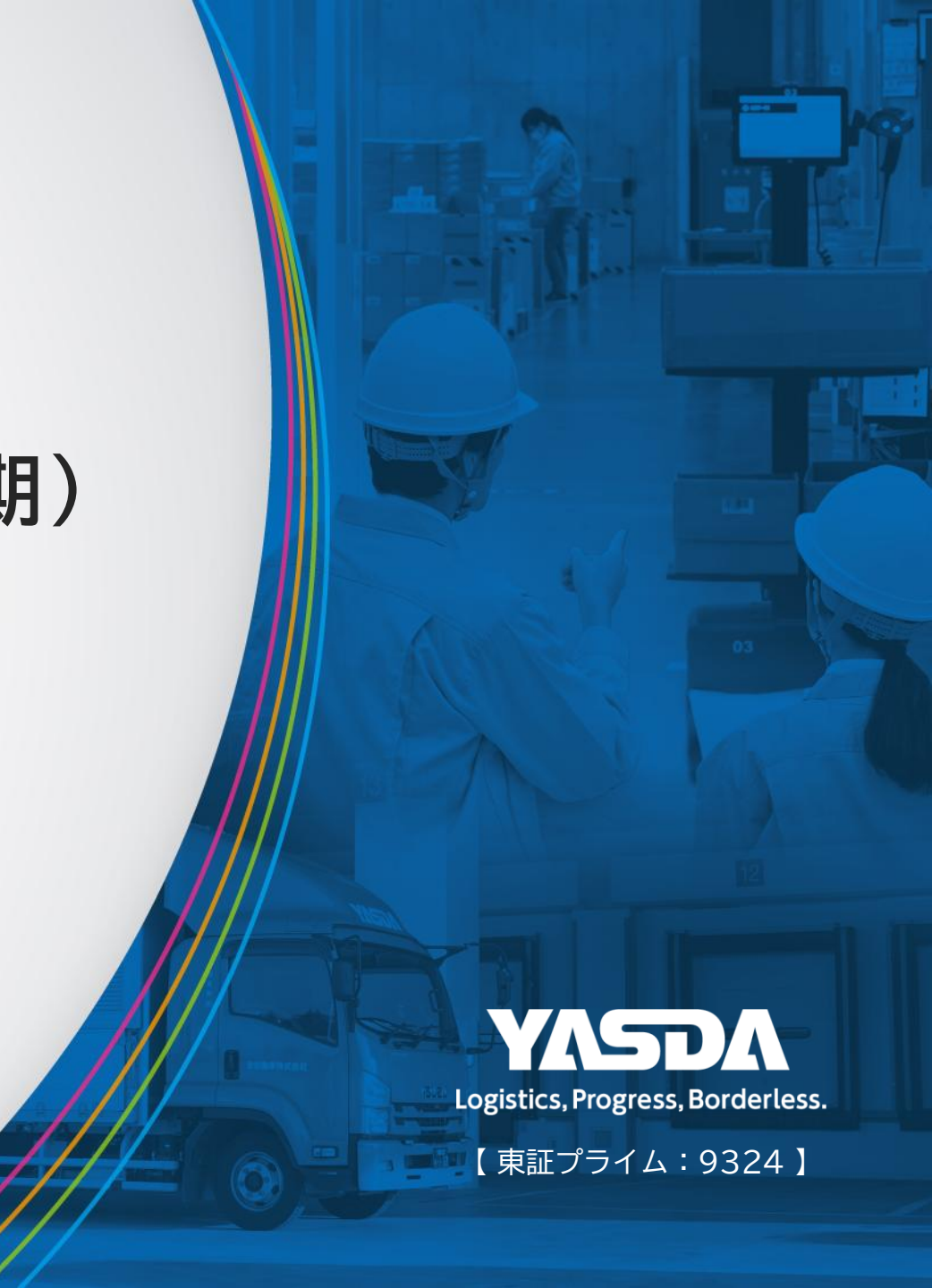
安田倉庫グループ

2027年3月期 第2四半期(中間期)
決算説明会資料

強くなる、ひとつになる

YASDA GROUP CHALLENGE 2027



2026年11月17日

安田倉庫株式会社　代表取締役社長　小川　一成

（東証プライム 証券コード：9324）

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

【 東証プライム：9324 】

目次

01 **２０２７年３月期　第２四半期の実績**

- 業績概要
- セグメント別業績
- 変動要因
- 物流事業　物流施設推移
- 物流事業　科目別収益
- 不動産事業　科目別収益
- 連結財政状態
- キャッシュ・フローの状況
- 設備投資・借入金

02 **２０２７年３月期　通期の見通し**

- 連結業績予想
- 連結業績予想（セグメント別）

03 **長期ビジョン2030および中期経営計画**

- 長期ビジョン2030
- 長期ビジョン2030に向けた中計の位置づけ
- 長期ビジョン2030における各事業の成長イメージ
- 中期経営計画の概要

04 **中期経営計画の進捗**

- 物流事業の取り組み
  - グループ連携によるネットワーク拡充
  - 潜在するニーズを捉えた高品質・高付加価値物流の提供
  - 効率化・合理化の推進
- 不動産事業の取り組み
  - 保有不動産の維持管理・再開発を通じた価値向上
- 経営インフラの取り組み
  - サステナビリティ経営の推進
  - グループガバナンス強化
  - 持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性維持、株主還元強化

参考資料
- **安田倉庫グループについて**
- **業界環境統計**

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

01

2027年3月期 第2四半期の実績



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

業績概要

（単位：百万円）

	連結			前年同期比		対外公表予想対比	
	26年3月期 2Q	27年3月期 2Q	対外公表 業績予想	増減額	増減率	増減額	増減率
営業収益	40,196	**40,362**	40,000	165	0.4%	362	0.9%
営業利益	2,007	**1,877**	1,800	△130	△6.5%	77	4.3%
経常利益	2,677	**2,577**	2,400	△99	△3.7%	177	7.4%
親会社株主に帰属する中間純利益	1,739	**4,988**	4,900	3,249	186.9%	88	1.8%
営業利益率	5.0%	**4.7%**	4.5%	△0.3pt	-	0.2pt	-
1株当たり中間純利益(円)	60.04	**174.07**	170.51	114.04	189.9%	3.57	2.1%

	26年3月期 末	27年3月期 2Q		増減額	増減率
総資産	234,046	**228,059**	-	△5,987	△2.6%
純資産(*)	119,658	**118,404**	-	△1,253	△1.0%
自己資本比率(*)	50.9%	**51.7%**	-	0.8pt	-
1株当たり純資産(円)(*)	4,128.50	**4,130.54**	-	2.03	0.0%

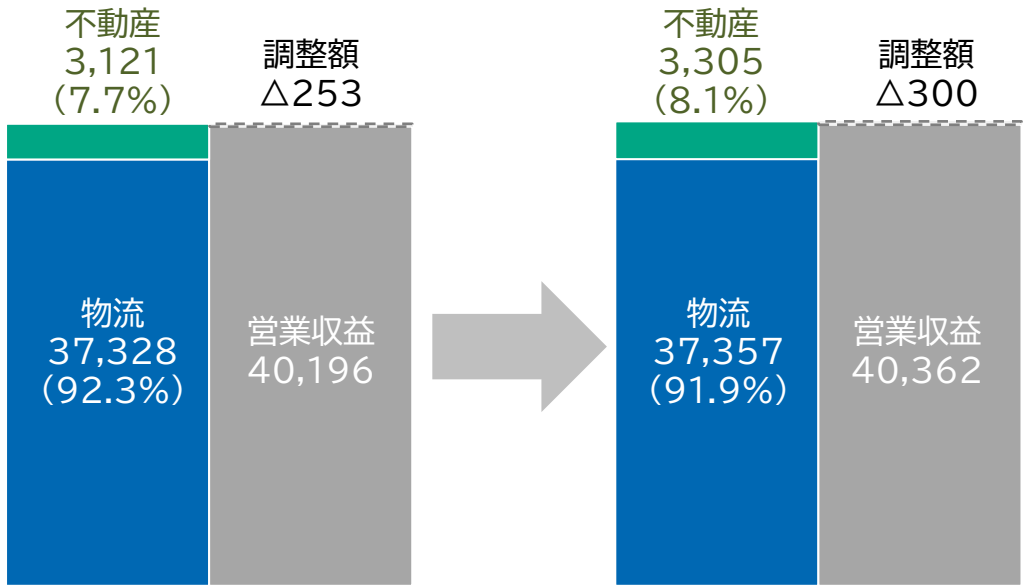
(*)2022年2月実施のハイブリッドローン150億円のうち、75%(112.5億円)をみなし資本として算出

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

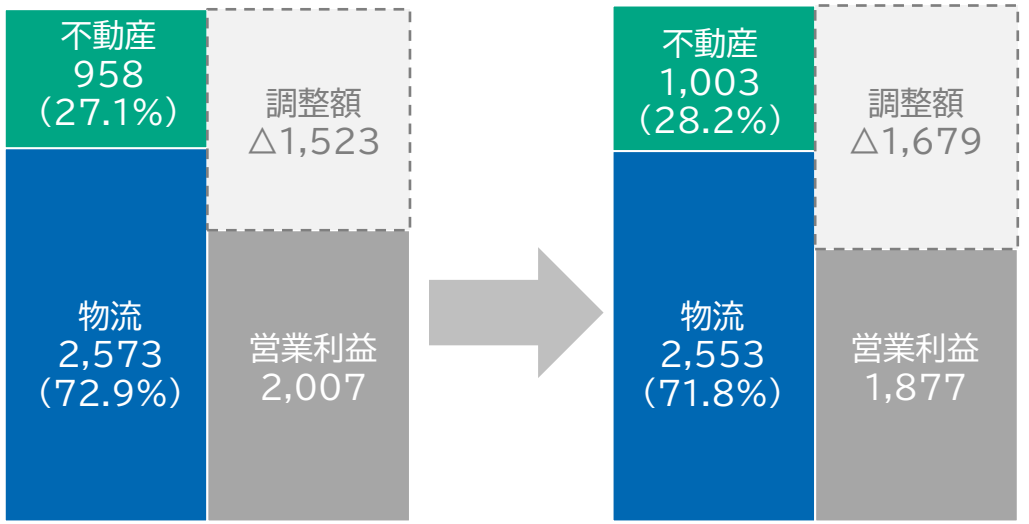
セグメント別業績

（単位：百万円）

営業収益



営業利益



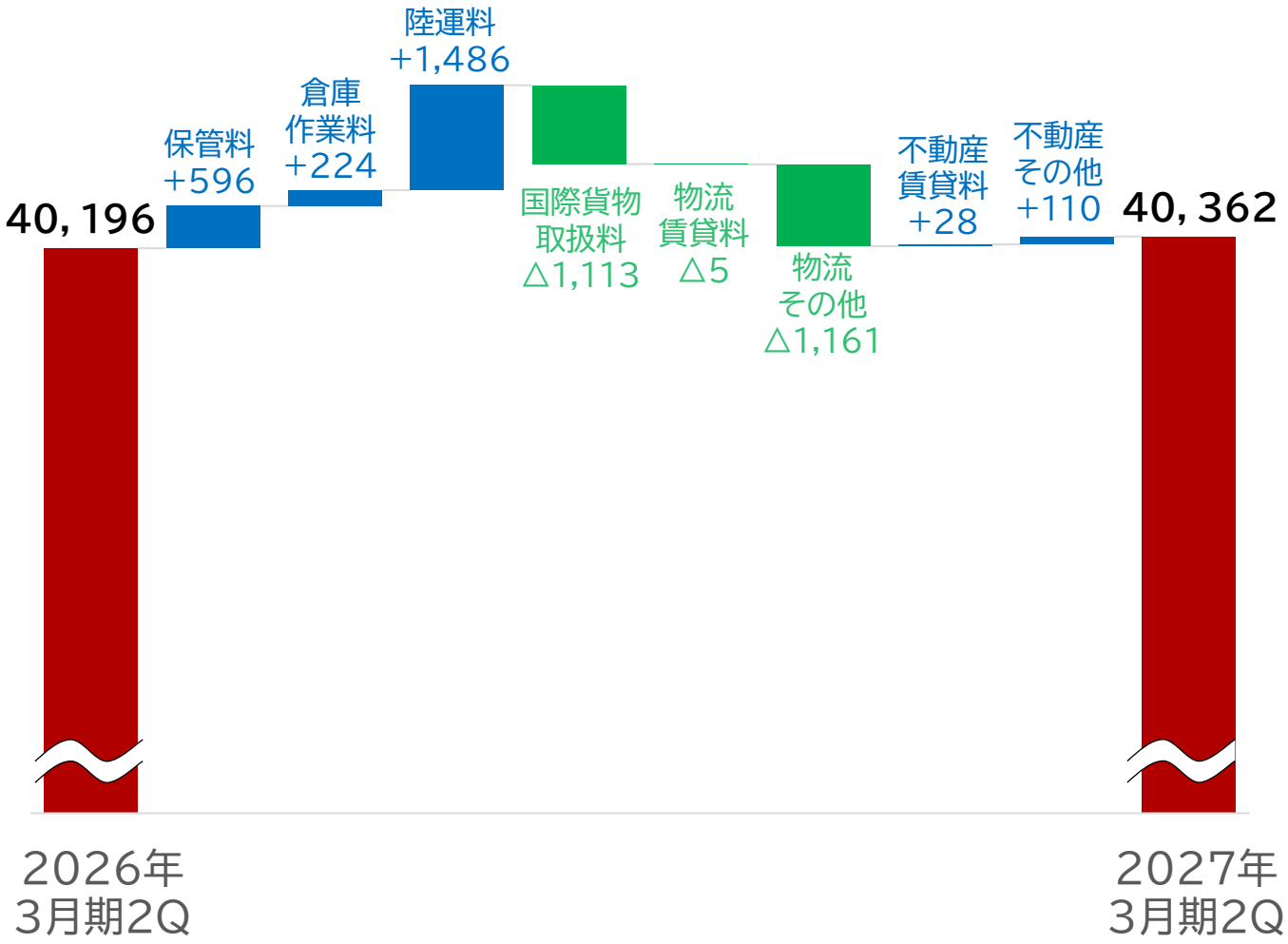
	営業収益				営業利益			
	26年3月期2Q	27年3月期2Q	前年同期比増減額	前年同期比増減率	26年3月期2Q	27年3月期2Q	前年同期比増減額	前年同期比増減率
物流事業	37,328	**37,357**	28	0.1%	2,573	**2,553**	△19	△0.8%
不動産事業	3,121	**3,305**	183	5.9%	958	**1,003**	45	4.7%
調整額	△253	**△300**	△46	-	△1,523	**△1,679**	△156	-
計	40,196	**40,362**	165	0.4%	2,007	**1,877**	△130	△6.5%

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

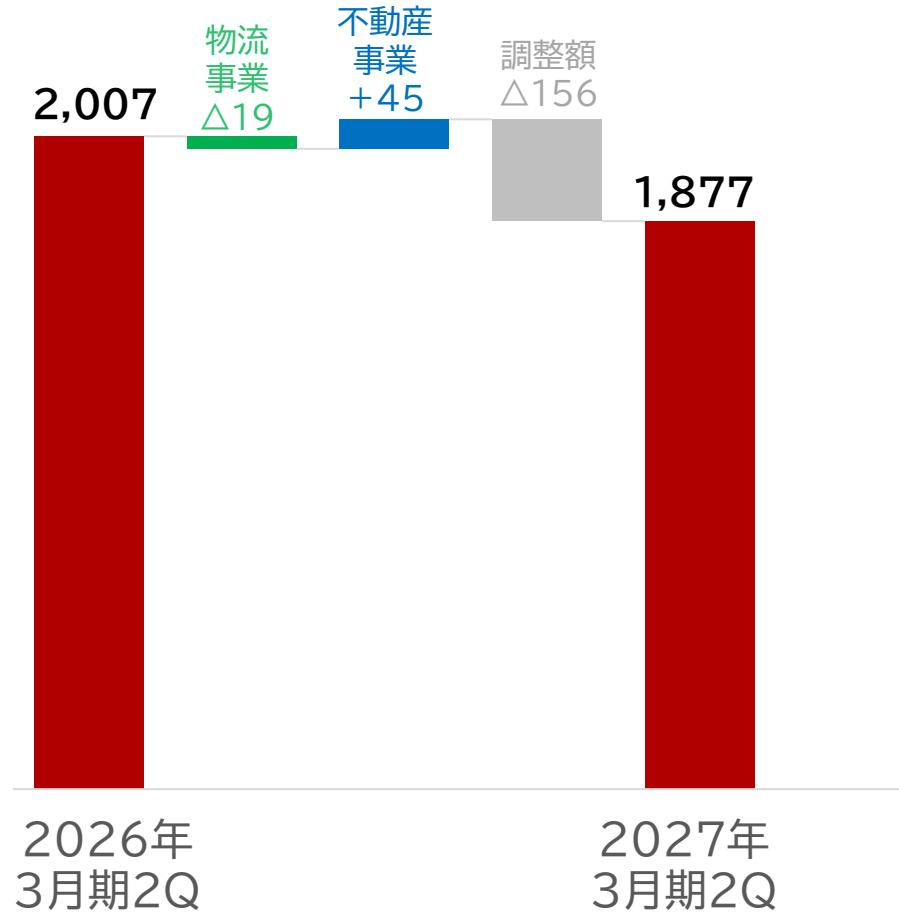
変動要因

（単位：百万円）

営業収益



営業利益



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

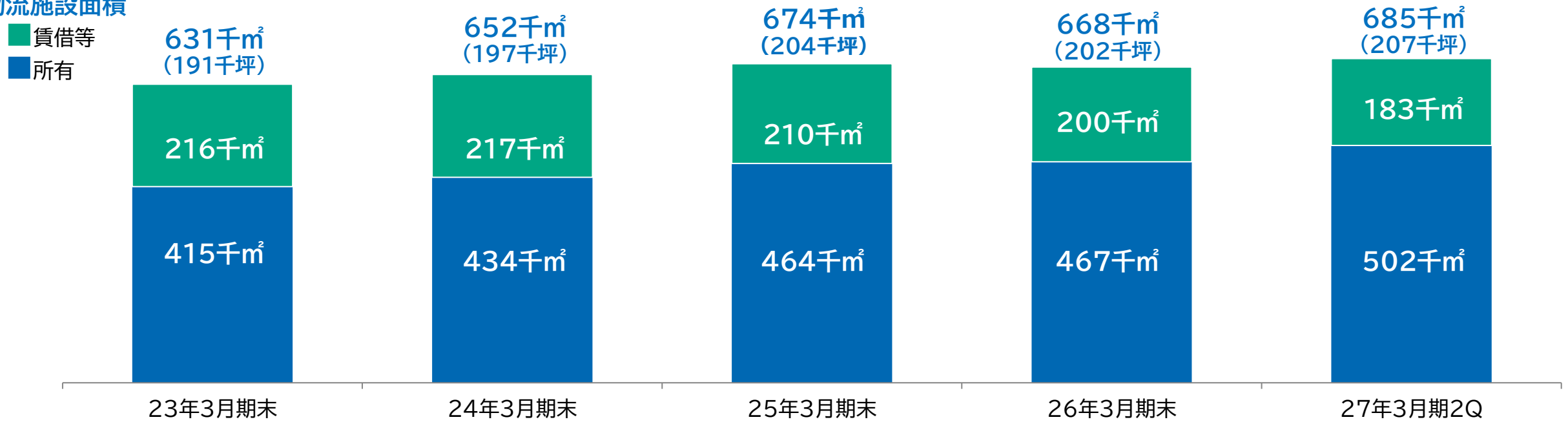
物流事業　物流施設推移

※23年3月期～26年3月期：通期物流事業収益÷期末物流施設面積 ÷12カ月
　27年3月期2Q　　：2Q物流事業収益 ÷2Q末物流施設面積÷6カ月

1㎡あたり物流事業収益



物流施設面積



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

物流事業　科目別収益

（単位：百万円）

科目	概況	26年 3月期2Q	27年 3月期2Q	前年 同期比 増減額	前年 同期比 増減率
保管料	➢ 前期に開設した吉川営業所の収益寄与及び、メディカル顧客を中心に既存物流施設が堅調に推移したことにより、前期比増収	5,166	5,763	596	11.5%
倉庫作業料	➢ 前期に開設した吉川営業所の収益寄与及び、メディカル顧客の荷動き好調により、前期比増収	5,354	5,579	224	4.2%
陸運料	➢ 2026年4月よりグループ会社となった富山県トラックの収益寄与、グループ運送各社の好調などにより、 前期比増収	15,894	17,380	1,486	9.4%
国際貨物 取扱料	➢ 前期の大型スポット案件の反動を受け、前期比減収	5,783	4,669	△1,113	△19.3%
物流賃貸料	➢ 2026年2月に閉鎖した八王子営業所の影響を受け前期比減収	1,174	1,169	△5	△0.4%
物流その他	➢ 原薬購買代行の終了により、前期比減収	3,947	2,785	△1,161	△29.4%

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

不動産事業　科目別収益

（単位：百万円）

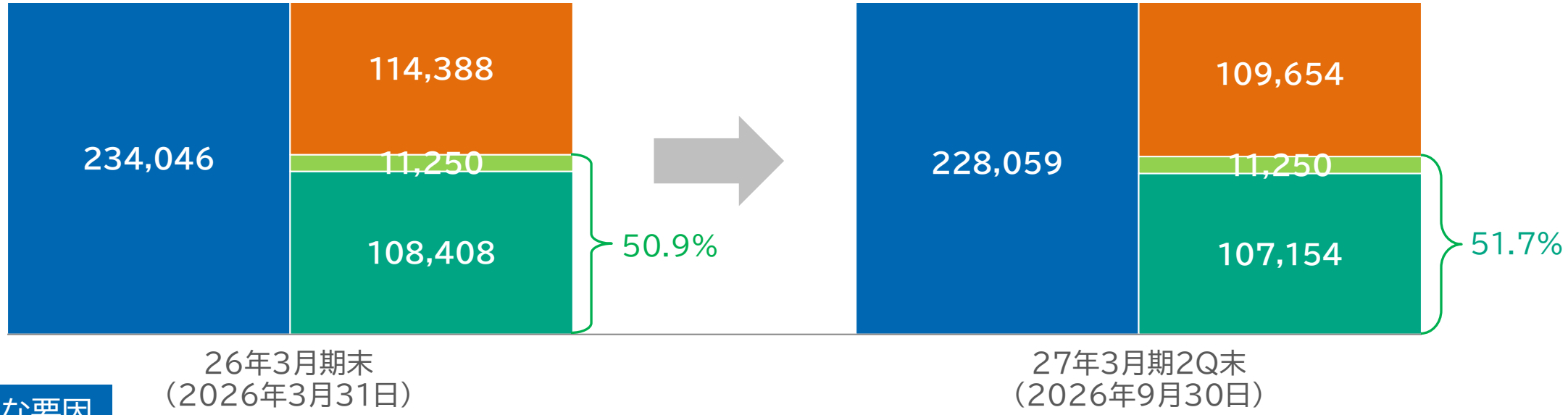
科目	概況	26年 3月期2Q	27年 3月期2Q	前年 同期比 増減額	前年 同期比 増減率
不動産 賃貸料	➢ 東京地区・横浜地区共、市況を下回る低空室率を維持し、また再開発した安田8号ビル（芝浦）も稼働を開始し、前期比増収	2,357	2,386	28	1.2%
不動産 その他	➢ 入退去に伴う施工工事案件が好調に推移し、前期比増収	517	627	110	21.3%

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

連結財政状態

注：%表記は自己資本比率

（単位：百万円）

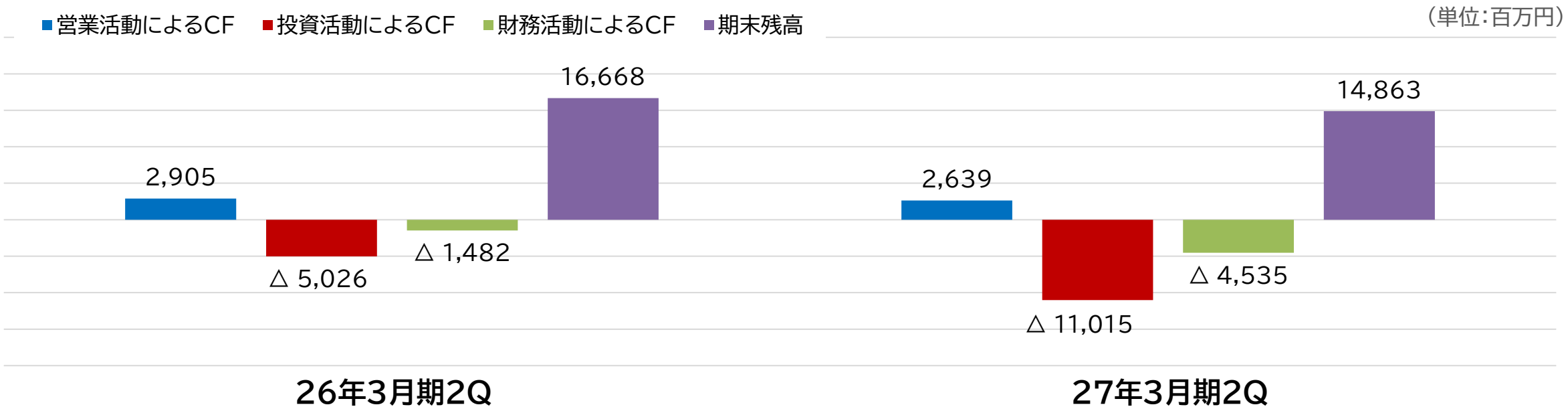


主な要因

■ 総	資	産	建物及び構造物	（+5,921百万円）	
			土地	（+4,906百万円）	
			投資有価証券	（△5,146百万円）	
			現金及び預金	（△9,461百万円）	
■ 負		債	繰延税金負債	（△1,821百万円）	
			長期借入金	（△2,189百万円）	※1年以内返済予定含む
■ 純	資	産	みなし資本(*)	（±　　0百万円）	(*)2022年2月実施のハイブリッドローン150億円のうち、75%(112.5億円)をみなし資本として算出
			利益剰余金	（+3,799百万円）	
			自己株式	（△　777百万円）	
			その他有価証券評価差額金	（△4,458百万円）	

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

キャッシュ・フローの状況



	26年3月期2Q	27年3月期2Q	前期比	主な要因
営業活動によるCF	2,905	2,639	△265	法人税等の支払額の増加など
投資活動によるCF	△5,026	△11,015	△5,989	固定資産の取得による支出など
財務活動によるCF	△1,482	△4,535	△3,053	自己株式の取得や借入金の返済による支出など
期末残高	16,668	14,863	△1,804	

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

設備投資・借入金

（単位：百万円）

	26年3月期	27年3月期2Q	27年3月期（予定）
設備投資額	8,257	10,295	14,044
主な投資案件		**27年3月期** ・羽田営業所　開設に向けた設備投資 ・安田8号ビル　リニューアル工事 ・インドネシア　新倉庫　建設 ・大黒町倉庫の取得 ・グループ各社　フォークリフト、トラック購入 ・DX、システムへの投資　など	
減価償却費	4,969	2,666	5,390
期末借入金残高及び社債発行残高	78,636	76,458	77,000

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

02

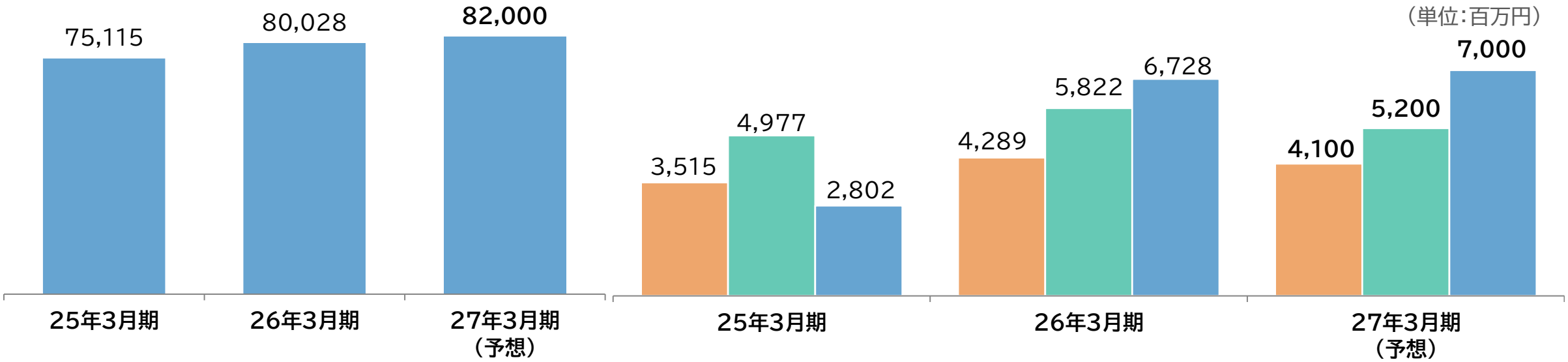
2027年3月期　通期の見通し



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

連結業績予想

2026年5月8日に公表した通期連結業績予想について、親会社株主に帰属する当期純利益の通期予想を上方修正（※2026年11月5日開示情報）



	前期比	
	増減額	増減率
営業収益	1,971	2.5%

	前期比	
	増減額	増減率
営業利益	△189	△4.4%
経常利益	△622	△10.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	271	4.0%

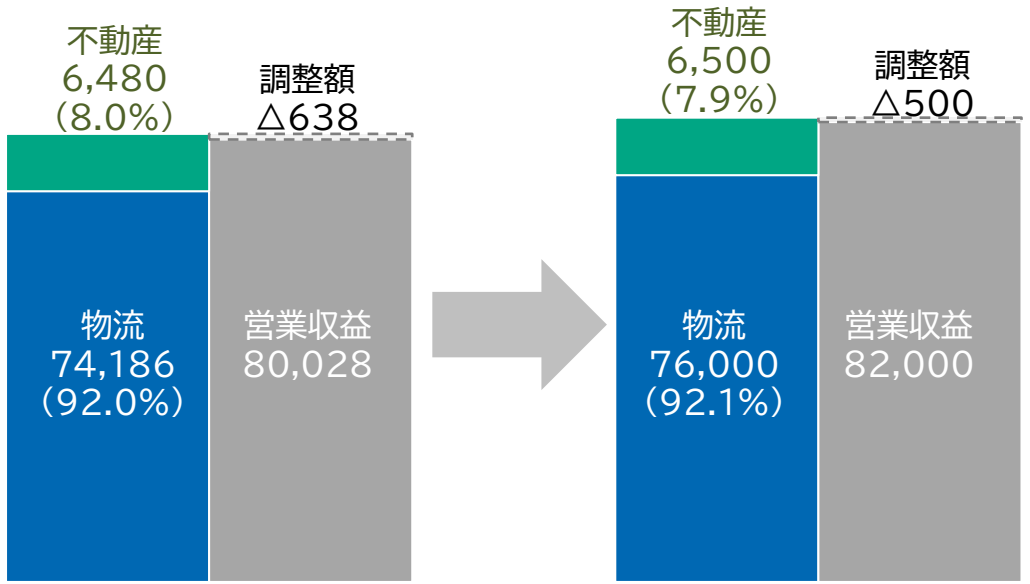
- 営業収益は、前期に開設した吉川営業所の本格稼働に加え、今期に開設した羽田営業所およびリニューアル稼働した安田8号ビル（芝浦）の収益寄与、メディカル物流の事業拡大、ならびに国内・海外の輸配送ネットワーク拡充による収益力強化を背景に、17年連続の増収を見込む。一方、物流施設の拡充や経営インフラ強化に伴う費用等の増加により営業利益、経常利益面では減益を見込むものの、政策保有株式の売却益により、親会社株主に帰属する当期純利益は増益を見込む。

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

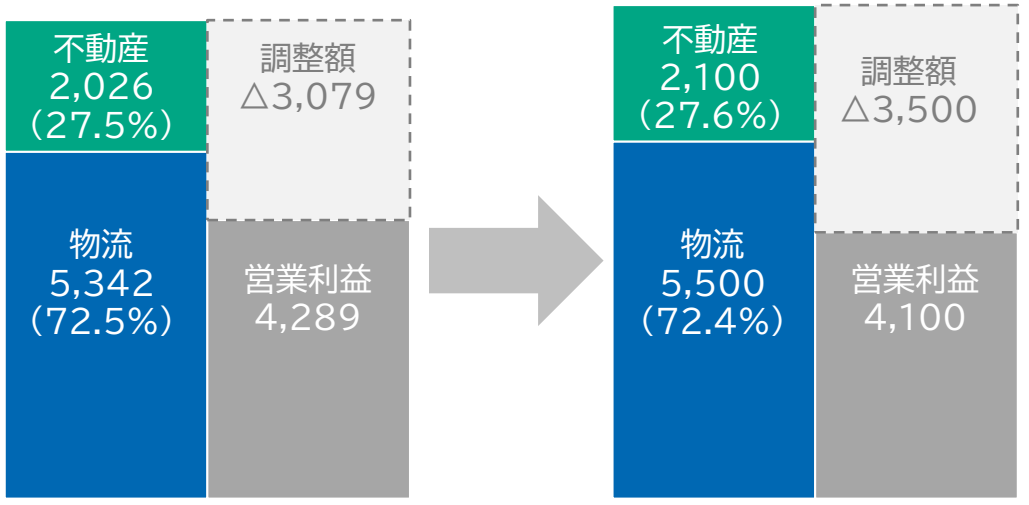
連結業績予想(セグメント別)

(単位:百万円)

営業収益



営業利益



	26年3月期	27年3月期予想	増減額	増減率	26年3月期	27年3月期予想	増減額	増減率
物流事業	74,186	**76,000**	1,813	2.4%	5,342	**5,500**	157	3.0%
不動産事業	6,480	**6,500**	19	0.3%	2,026	**2,100**	73	3.7%
調整額	△638	**△ 500**	138	-	△3,079	**△ 3,500**	△420	-
計	80,028	**82,000**	1,971	2.5%	4,289	**4,100**	△189	△4.4%

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

03 「長期ビジョン2030」および中期経営計画

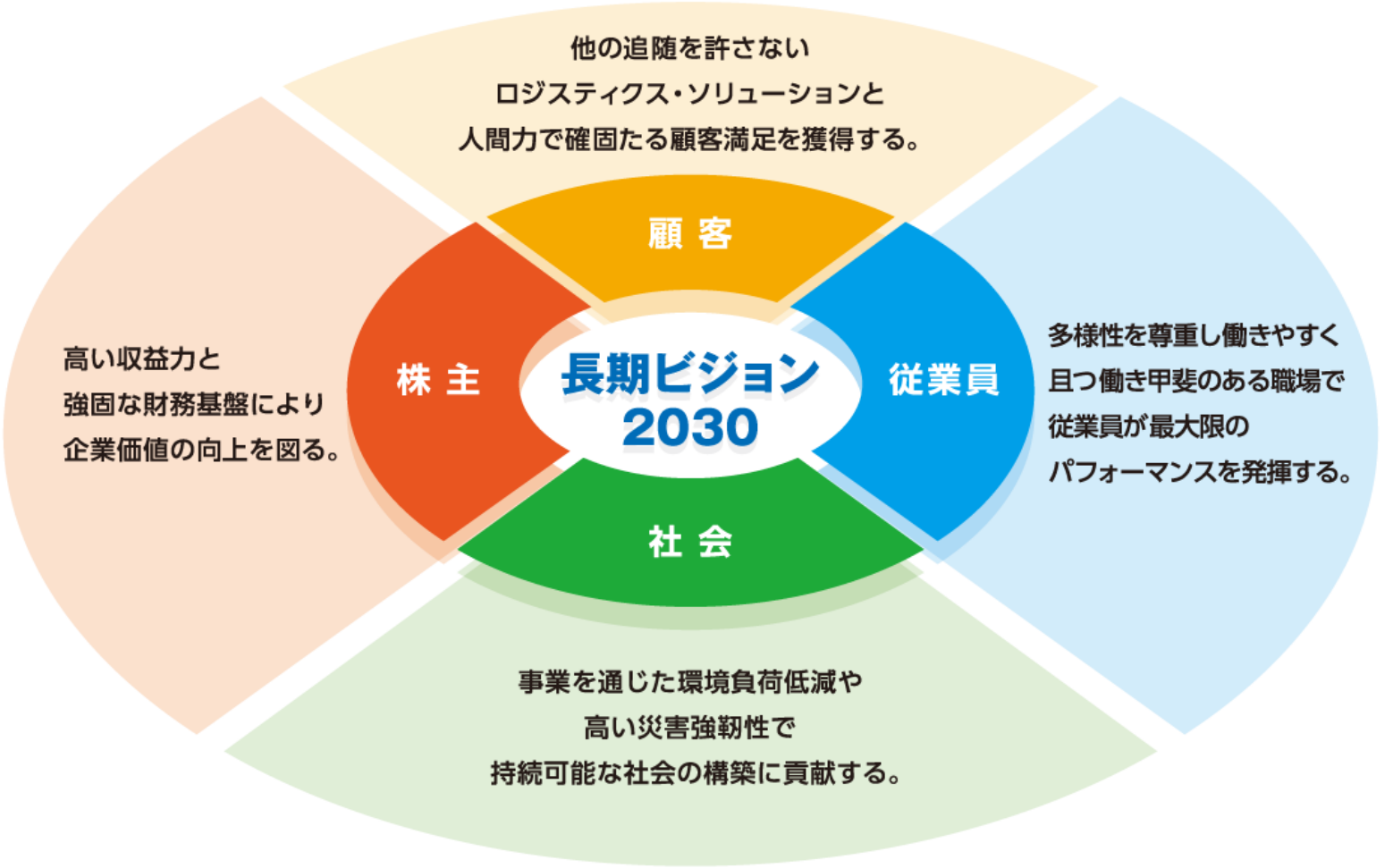


強くなる、ひとつになる
YASDA GROUP CHALLENGE 2027

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

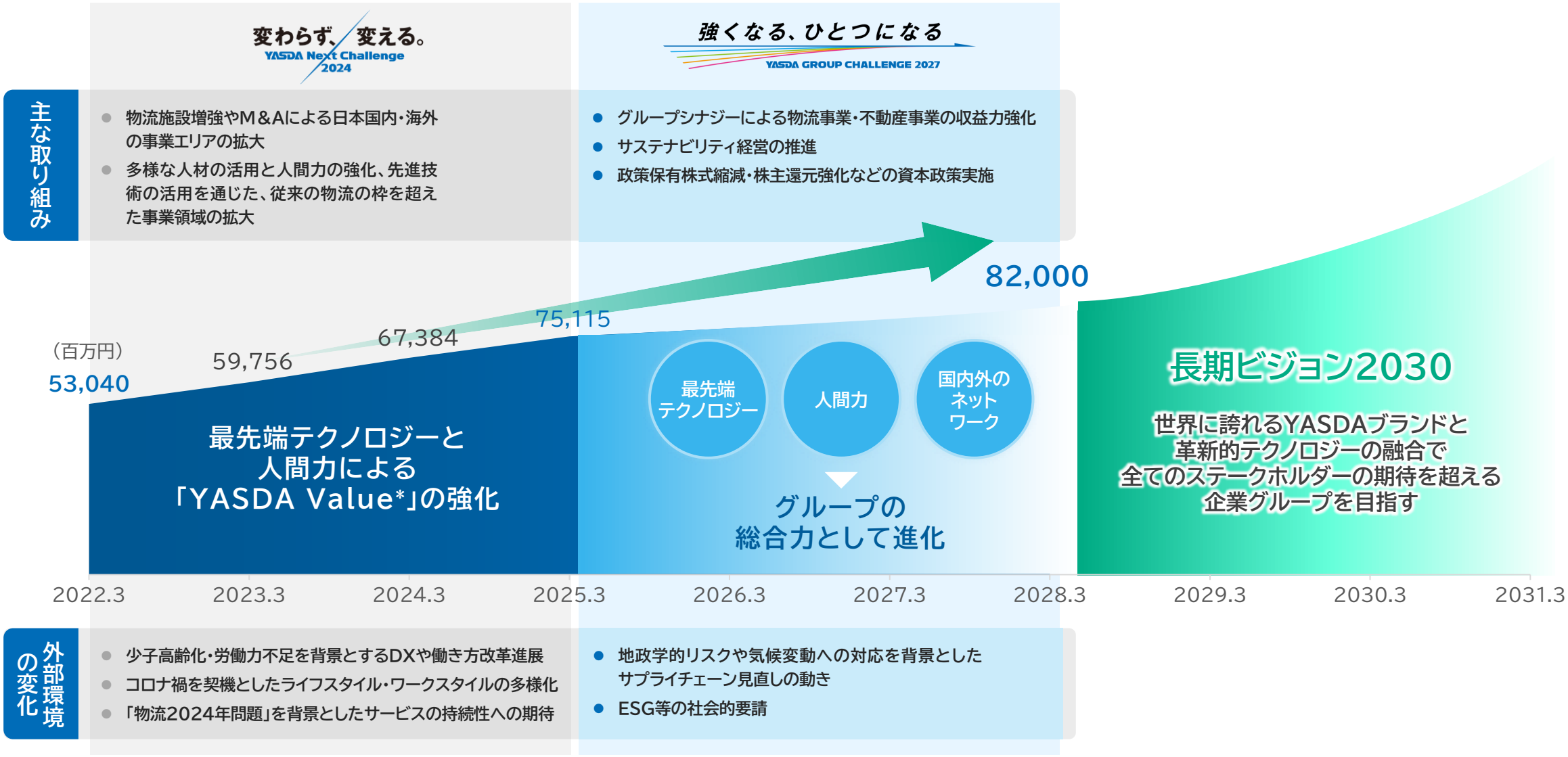
世界に誇れるYASDAブランドと革新的テクノロジーの融合で
全てのステークホルダーの期待を超える企業グループを目指す



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

長期ビジョン2030に向けた中計の位置づけ

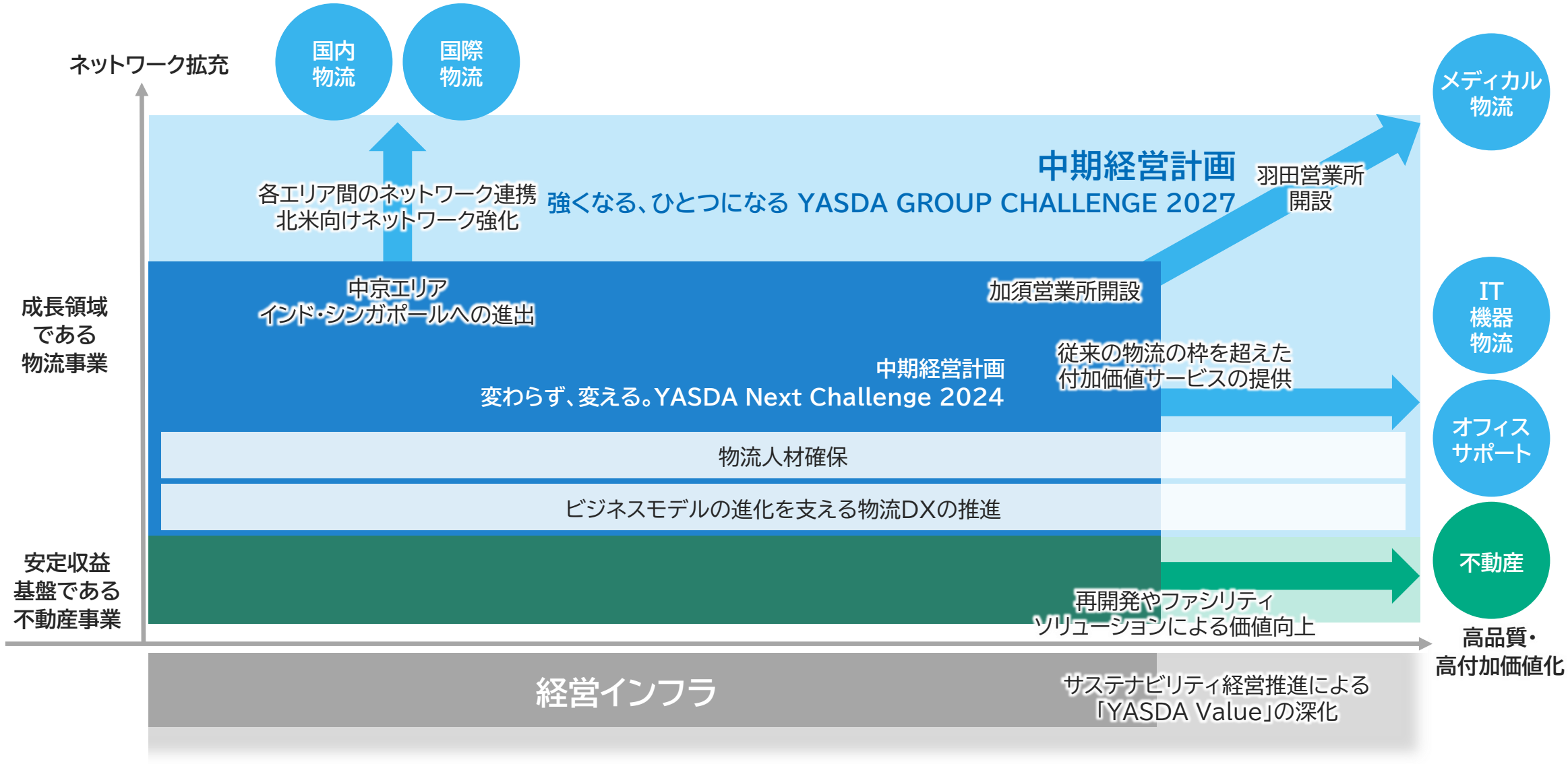
YASDA
Logistics, Progress, Borderless.



*YASDA Value：お客様の声に真摯に耳を傾け誠実にお応えする安田倉庫グループで共有する価値

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

長期ビジョン2030における各事業の成長イメージ



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

中期経営計画の概要

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

強くなる、ひとつになる

YASDA GROUP CHALLENGE 2027

基本方針

最先端テクノロジーと多様な人間力、そして国内外に広がるネットワーク。
安田倉庫グループの総合力を進化させ、
社会とお客様の期待を超える「YASDA Value」の提供を目指す。

基本戦略

物流事業	不動産事業	経営インフラ
● グループ連携による ネットワーク拡充	● 保有不動産の維持管理・ 再開発を通じた価値向上	● 生産性向上
● 潜在するニーズを捉えた 高品質・高付加価値物流の 提供	● 専門性を活かした 不動産ソリューションの 提供	● サステナビリティ経営の 推進
● 効率化・合理化の推進		● グループガバナンス強化
		● 持続的な成長を可能にする 資本政策と財務健全性維持、 株主還元強化

数値目標

2028年
3月期連結

営業収益	営業利益	ROE
820億円	45億円	5.5%以上

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

04

中期経営計画の進捗

～物流事業の取り組み～



強くなる、ひとつになる
YASDA GROUP CHALLENGE 2027

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

グループ連携によるネットワーク拡充①

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

さらなる国内輸送網の拡充
新たなグループ会社との連携開始へ

○帝人物流株式会社（大阪府大阪市）

- 2025年11月14日　全株式取得を発表
- 2026年 4月10日　一部株式（20%）を取得

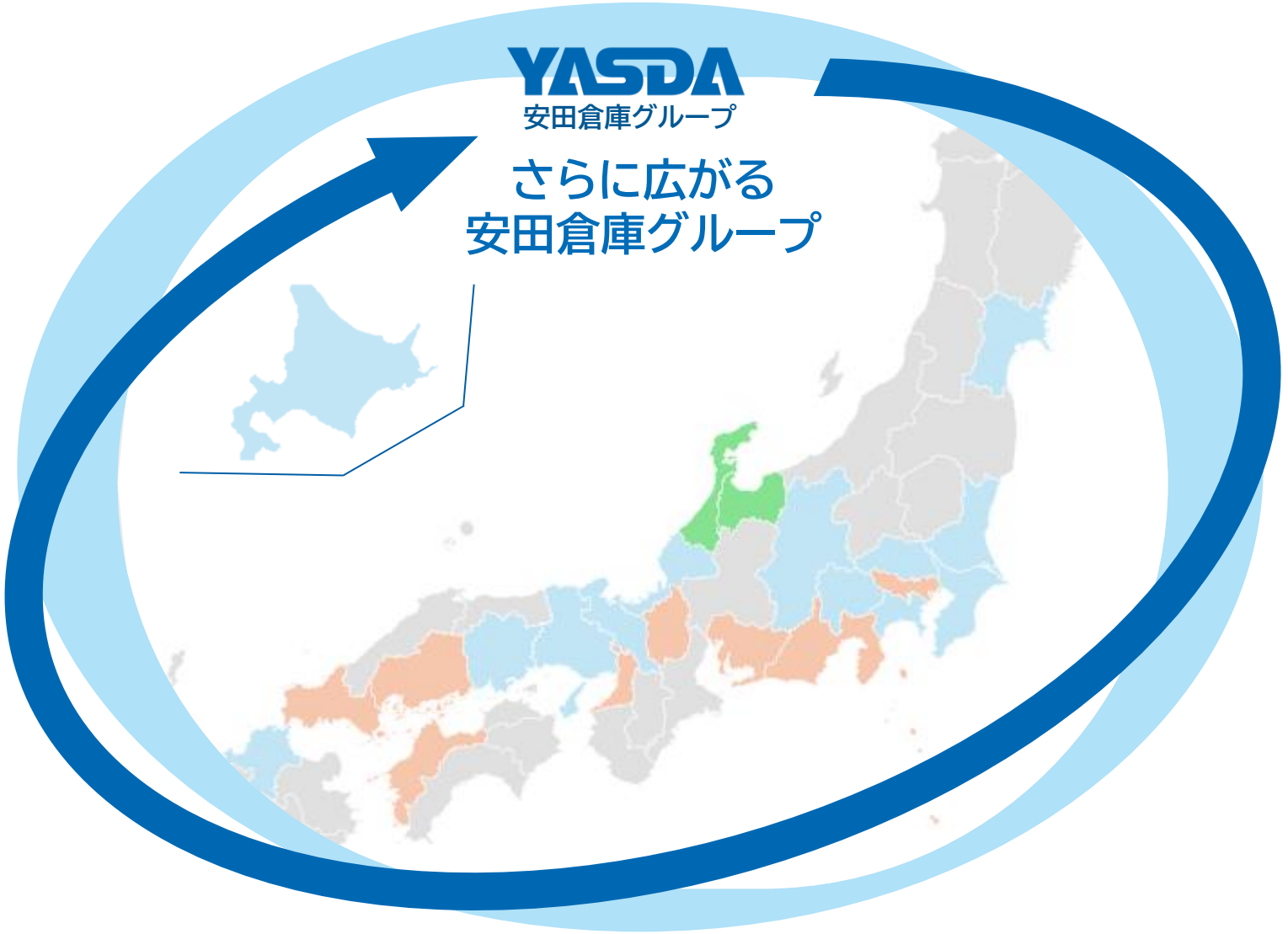
※全株式の取得時期は調整中

西日本を中心としたネットワークの拡充などを目的に、両社の物流ノウハウなどを融合することで、安定した総合物流サービスの実現を目指す

○富山県トラック株式会社（富山県富山市）

- 2026年4月21日　新たにグループ会社化

既存グループ会社の大西運輸株式会社（石川県金沢市）とのコラボレーションなど、北陸地方でのネットワーク拡充と物流サービスのさらなる拡充を図る



帝人物流株式会社の拠点がある都道府県　富山県トラック株式会社の拠点がある都道府県　既存グループ会社の拠点がある都道府県

※東京都、大阪府、滋賀県、愛知県、石川県、富山県については、既存グループ会社の拠点もございます。

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

グループ連携によるネットワーク拡充②

羽田営業所開設

羽田空港・東京港・首都高速道路に近接し、航空機を活用した全国配送や海上コンテナ貨物の輸出入、関東圏への直接配送に適した物流拠点



外観

倉庫概要

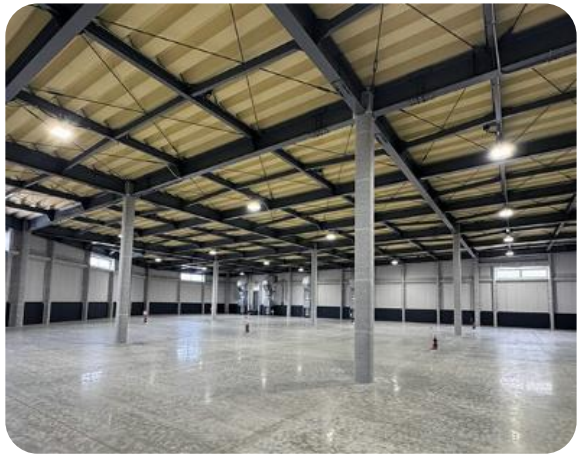
所在地	東京都大田区昭和島2丁目4-4
敷地面積	4,213㎡（1,274坪）
延床面積	8,471㎡（2,562坪）
設備	空調設備、給排水設備、非常用発電機　等
構造	鉄骨造(耐震構造)・5階建て
開設日	2026年6月1日
立地・アクセス	東京モノレール昭和島駅から徒歩1分

オリエント・サービス　危険物倉庫竣工

危険物保管の需要増への対応力強化を図るため、明知物流センターの隣接地において3棟の危険物倉庫を建設・竣工



外観



内観

危険物倉庫　概要

所在地	愛知県春日井市明知町
敷地面積	7,468 ㎡(2,259坪)
保管床面積	2,996 ㎡(906坪)
設備	空調完備
主要構造	鉄骨造、平屋建
竣工	2026年3月
立地・アクセス	中央自動車道小牧東IC至近

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

グループ連携によるネットワーク拡充③

インドネシア新倉庫の建設

サプライチェーン分散やインド・東南アジア向け物流需要に対応するため、
経済成長が加速するインドネシアにおける域内物流サービスの強化



近隣マップ



新物流倉庫 完成パース

新物流倉庫　計画概要

建設地	インドネシア西ジャワ州ブカシ県／MM2100工業団地	
敷地面積	36,000㎡（10,890坪）	
延床面積	12,762㎡（3,860坪）	
保管床面積	8,779　㎡（2,655坪）	
稼働開始予定	2027年7月	
立地・アクセス	ジャカルタ中心地から	約30km
	スカルノハッタ国際空港から	約55km
	タンジュンプリオク港から	約35km

国際物流サービス紹介動画を公開



国際物流サービス動画（日本語）当社コーポレートサイト

- 中国でのハンガーコンテナ輸送業務や鋼材輸送の様子、ベトナム・シンガポール・インドネシア・インドの各拠点の紹介など、当社グループの国際物流サービスの全体像をご紹介
- 海上・航空輸送、フォワーディング、通関、倉庫、配送までを一貫して担う当社グループの総合力や幅広い物流サービスを感じていただける内容

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

潜在するニーズを捉えた高品質・高付加価値物流の提供①

YASDA Logistics, Progress, Borderless.

コンサルティングサービスの強化

物流コンサルティングサービスの提供を通じた ソリューション型営業力のさらなる強化

YASDA Value

お客様の声に真摯に耳を傾け誠実にお応え する安田倉庫グループで共有する価値



- 顧客課題やリスクを洗い出し、長期計画に合致した最適なテーマを抽出し、持続可能な物流体制を提案
- 物流効率化法改正を含む外部環境の変化を的確に捉えることで、安心して長くご利用いただける物流サービスを提供

物流の側面からお客様の経営基盤強化に寄与

メディカル物流の取り組み

医薬品製造業(包装・表示・保管)の許可を追加取得



医薬品製造業 新規取得拠点①
安田倉庫
茨木営業所(大阪府茨木市)



医薬品製造業 新規取得拠点②
安田ロジファーマ
北房センター(岡山県真庭市)

動物用医薬品製造業(包装・表示・保管)の許可を新規取得

- これまでに培ってきた、医薬品物流に関する知見と実績を活かし、茨木営業所において当社初となる動物用医薬品製造業(包装・表示・保管)の許可を取得し、動物用医薬品物流領域のサービス提供を開始
- 製造管理者を中心とした品質管理体制のもと、動物用医薬品製造業として求められる一連の作業工程から製薬メーカー様等への供給まで一貫して対応可能

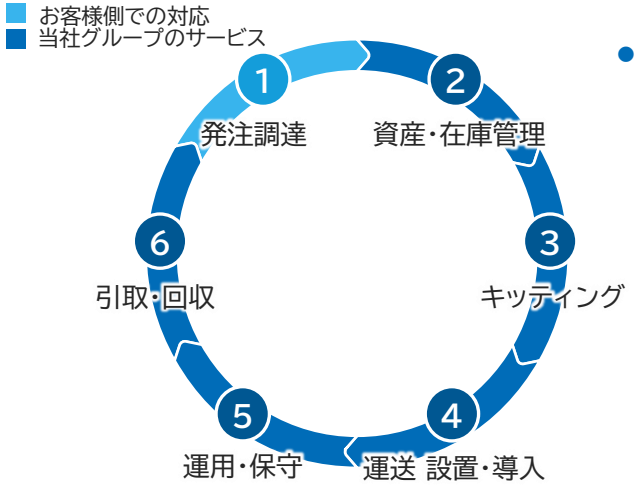
Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

潜在するニーズを捉えた高品質・高付加価値物流の提供②

YASDA Logistics, Progress, Borderless.

従来の物流の枠を超えた高品質・高付加価値なサービス提供を強化し、事業領域を拡大

IT機器物流



- IT機器のライフサイクルにかかる一連の業務を一貫してお引き受けする「IT機器ライフサイクルマネジメント」について、リース会社などとの連携により事業拡大のさらなる加速を図る。

▽ キッティング作業





新テクニカルセンターにおけるIT機器物流サービスの提供

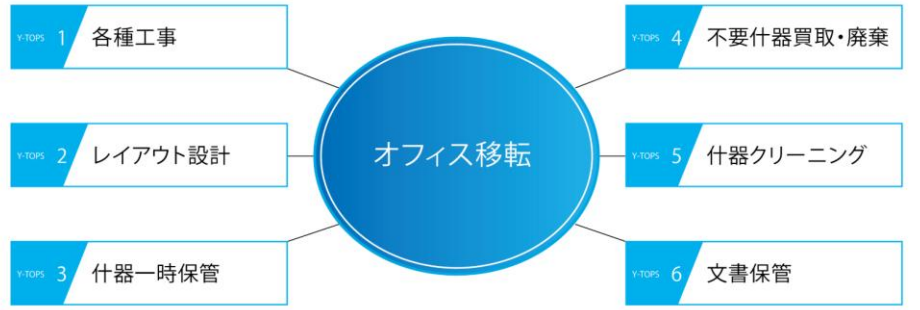
- 横河レンタ・リース株式会社および芙蓉総合リース株式会社が神奈川県海老名市に開設する新たなテクニカルセンターで、構内の一部および外部の物流サービスを提供する
- 当社が長年培ってきた高品質な物流オペレーションとIT機器のライフサイクルマネジメントサービスのノウハウを活かし、3社が連携してお客様のIT資産管理における課題解決をワンストップで提供する



「三井不動産インダストリアルパーク海老名 &forest」完成予想図

オフィスサポート

- オフィス移転サービスやオフィス文書保管サービスを統合したY-TOPS（安田倉庫のトータルオフィスプランニングソリューション）として事業転換を図っている



▽ グループ連携にて、付加価値を高めたオフィス移転サービス受託に向け営業活動中

● 内装工事 × YASDA 株式会社 安田エステートサービス ● 図面作成業務 × HUMAN ECOLOGY DESIGN FIRM



物流事業全般 ▸▸▸ 当社グループが提供する高品質・高付加価値物流の持続的かつ安定的な提供に向け、物流事業従事者や専門人材の確保・育成を実施

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

効率化・合理化の推進

AI・ロボット技術などの物流DXを活用した効率化・合理化の推進

ロボット技術を活用した物流DXの推進

● 大黒流通センターでのPA-AMR導入



● 九州営業所でのAMR導入



JILS「ロジスティクス大賞　現場革新奨励賞」受賞

● 「デジタルツイン×最適化シミュレーションによるメディカル物流変革」



JILS:公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会

AIを活用した業務効率化の推進

● 医療機器物流におけるAI画像検品ソリューション



● 生成AI活用による業務変革



経済産業省が定める「DX認定制度」の認定更新

DX認定

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

04

中期経営計画の進捗

～不動産事業の取り組み～



強くなる、ひとつになる
YASDA GROUP CHALLENGE 2027

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

保有不動産の維持管理・再開発を通じた価値向上

YASUDA Logistics, Progress, Borderless.

保有不動産の適切なメンテナンスや、東京芝浦地区、横浜鶴屋町地区の再開発推進により資産価値をさらに向上させ、当社グループの安定的な収益基盤である不動産事業の強化・拡大を図る

○東京芝浦地区

安田8号ビル
（2026年7月竣工）





- 不動産事業施設
- リニューアル・再開発予定
- 物流事業拠点

- 高い床荷重・十分な階高・荷物用エレベーターなど建物の持つ強みを活かし、オフィスからラボ・作業場まで対応できる柔軟なビルへリニューアル、資産を有効活用しながら、投資効率の向上を図る
- 内装・設備・共用部や非常用発電機などを全面的に更新し、快適性と安定性の向上を実現

○横浜鶴屋町地区





- 不動産事業施設
- 再開発予定

第8安田ビル（2024年12月竣工）

- 横浜駅から徒歩4分、道幅が広い環状1号線に面した視認性の高い立地
- RC造9階建で、1階に薬局、2～5階にクリニックモール、6～9階に賃貸住宅で構成する複合用途のビル

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

04 中期経営計画の進捗

～経営インフラの取り組み～



強くなる、ひとつになる
YASDA GROUP CHALLENGE 2027

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

サステナビリティ経営の推進

非財務目標の策定

非財務目標の策定

● 非財務目標

マテリアリティ	関連するSDGs	非財務目標	種別	2025年度実績	2027年度目標	2030年度目標
高品質で安全なサービスの提供による最適な社会環境の創造		業務改善報告書提出件数	●	1,403件	1,300件	1,500件
		生成AI利用者率(*1)	●	21.3%	20%	50%
低炭素・循環型社会への貢献		CO_2排出量削減率(Scope1+2)(*2)	●	10.3%	19%	30%
		再生可能エネルギー発電量	●	1,555MWh	3,700MWh	5,000MWh
多様な人材がゆとりと豊かさを体現できる職場の実現		女性管理職比率	●	15.1%	20%	25%
		年次有給休暇の取得率	●	67.2%	75%	75%
		男性の育児休業取得率	●	50.0%	75%	100%
		従業員1人当たりの研修受講回数	●	4.1回	4.5回	5.0回
企業の社会的責任を深く認識した経営の実践		安田倉庫グループ全体でコーポレート・ガバナンス高度化、各種リスク(コンプライアンス、情報セキュリティ、災害など)へのマネジメント強化に取り組む				

●・・・グループ目標　●・・・安田倉庫単体目標

(*1) 営業日において、1日1回以上利用した生成AI利用者を「1人日」とカウントし、年間の延べ利用者数（人日）を年間の延べ従業員数（人日）で割り込んだ比率

(*2) 2022年度を基準としたCO_2排出量削減率

品質への取り組み

全員参加型の改善でYASDA Valueを深化

- 自発的な改善提案(業務改善報告書)の提出件数が過去最多の1,400件超(グループ全組織、全従業員対象)

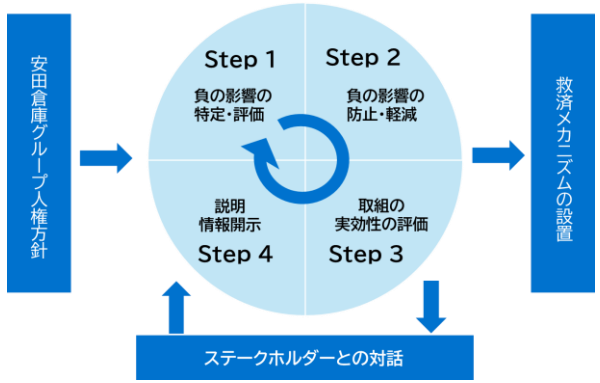
気候変動への取り組み

再生可能エネルギーの創出・活用による脱炭素化推進

- 柏営業所、守屋町営業所にオフサイトPPA導入
- 大井営業所に太陽光発電設備を設置
- 年間2,460MWhの再生可能エネルギーを創出予定

人権への取り組み

安田倉庫グループ人権方針に掲げる、人権デュー・ディリジェンスの実施に向け仕組み構築に着手



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

グループガバナンス強化

陸運ネットワーク統括部の新設

陸運を軸としたグループネットワークの連携強化を図るため、
陸運ネットワークの統括・調整機能を担う新組織を設置
（2026年7月1日）

安田倉庫グループ　陸運関係会社

安田運輸	大西運輸	オオニシ機工
南信貨物自動車グループ	YSO Logi	オリエント・サービス
富山県トラック		

▼

陸運ネットワーク統括部

強固な陸運ネットワークを構築し、当社グループの総合力を一層高める

情報セキュリティグループの新設

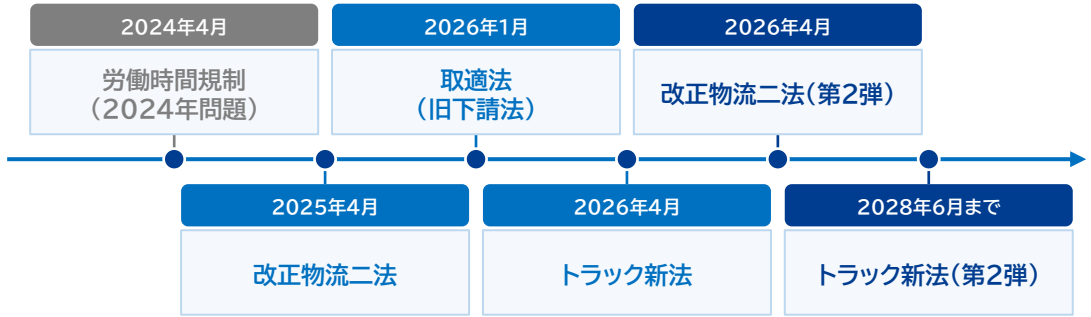
当社グループが利用するIT環境の安定運用および安全性の確保を
図るため、情報セキュリティ対策を専門的に推進する体制を強化
（2026年7月1日）



- グループ全社横断でセキュリティを一元統制
- インシデント対応体制を強化し有事に迅速対応
- 安定運用とセキュリティ対策を両立し品質を維持

各種法改正への的確な対応

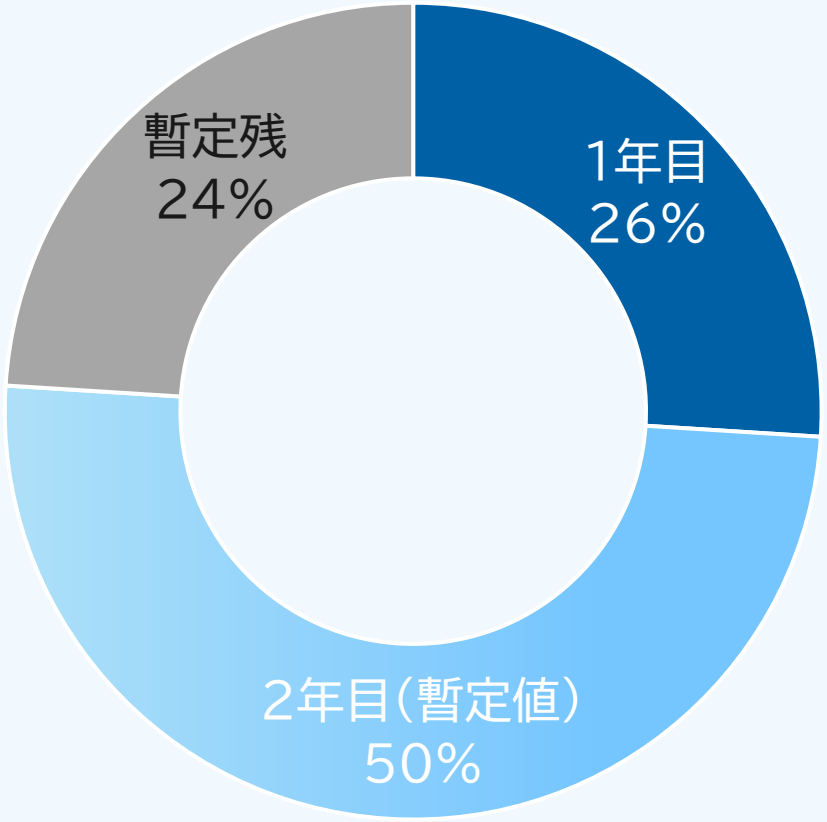
将来の輸送力不足を回避するために国が講じる各種法改正に、
安田倉庫グループとして適切に対応



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性維持、株主還元強化①

政策保有株式縮減
中計3年間で時価総額約100億円を目標



※累計進捗は2026年9月末時点の実績

自己株式の取得

- 取得対象株式の種類　:当社普通株式
- 取得し得る株式の総数　:550,000 株(上限)

  ※発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.90%
- 株式の取得価額の総額　:1,000,000,000 円(上限)
- 取得期間　:2026年3月4日～2027年2月26日
- 取得方法　:東京証券取引所における市場買付け

  ※ 2026年2月16日開示情報
- 2026年7月29日 取得終了

  取得した株式の総数　　:413,300 株

  株式の取得価額の総額　:999,967,200 円

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性維持、株主還元強化②

YASUDA Logistics, Progress, Borderless.

株式分割および配当予想の修正（増配） ※2026年11月5日開示情報

●目的

投資単位当たりの金額を引き下げ、投資しやすい環境を整えることで、投資家層の裾野拡大および当社株式の流動性向上を図る

●分割の方法

2026年12月31日を基準日として、最終株主名簿に記載又は記録された株主の所有する当社普通株式1株につき2株の割合で分割

※同日は株主名簿管理人の休業日のため、実質的な最終名簿記録日は2026年12月30日（水）

●分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式総数	30,360,000株
② 今回の分割により増加する株式数	30,360,000株
③ 株式分割後の発行済株式総数	60,720,000株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	118,500,000株（変更なし）

●分割の日程

① 基準日設定公告日	2026年12月15日（火）（予定）
② 基準日	2026年12月31日（木）
③ 効力発生日	2027年 1月 1日（金）

●資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性維持、株主還元強化③

YASUDA
Logistics, Progress, Borderless.

株式分割および配当予想の修正（増配） ※2026年11月5日開示情報

● 配当予想の修正（増配）

中間配当は1株当たり37円から39円へ2円増配。期末配当予想は分割後19円50銭（分割前換算39円）
年間配当は分割前換算で74円から78円へ4円増配

基準日	第2四半期末（中間配当）	期末	合計
前回予想（2026年5月8日公表）	37円00銭	37円00銭	74円00銭
今回予想（株式分割前換算）		19円50銭（39円00銭）	－（78円00銭）
当期実績（※）（2027年3月期）	39円00銭		
前期実績（2026年3月期）	29円00銭	41円00銭	70円00銭

※2026年9月30日を基準日とする中間配当金は、分割前の株式数を基準に実施。

● 株主優待品贈呈基準の修正

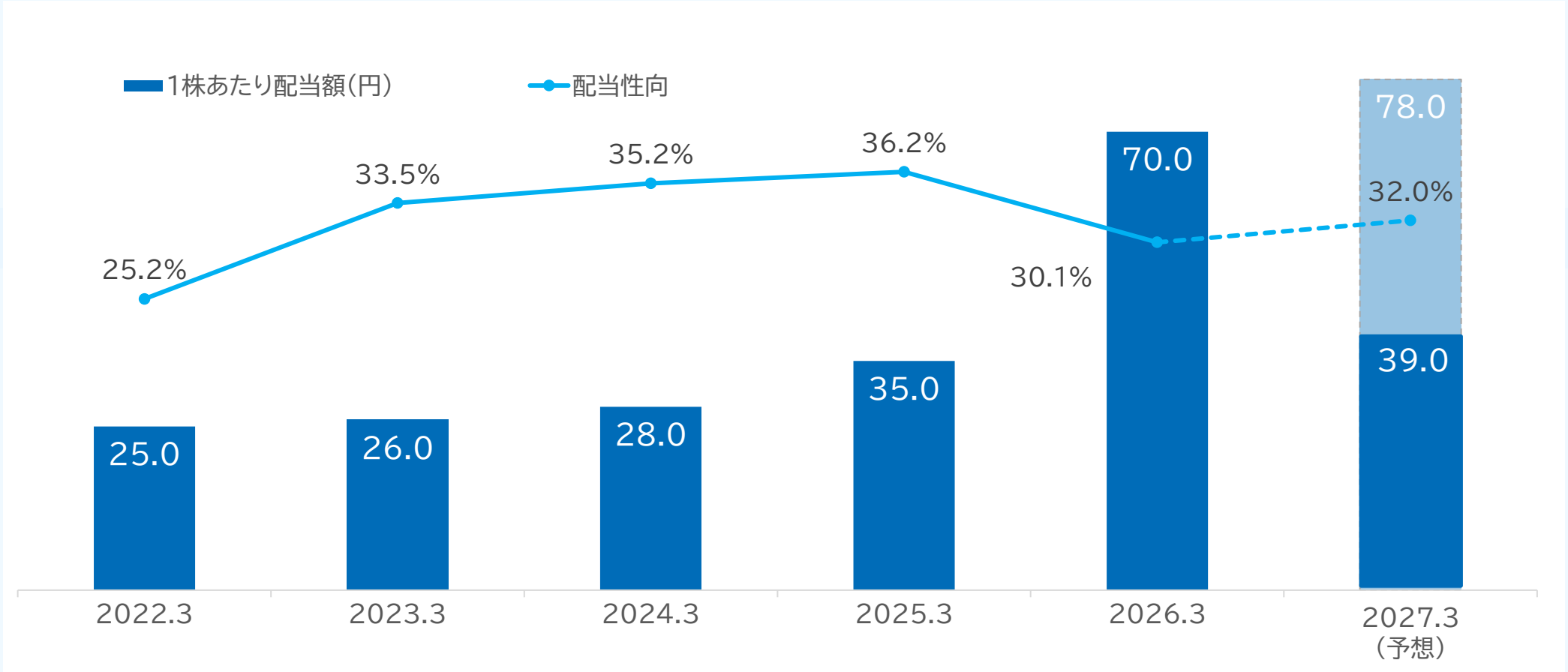
分割比率に合わせ、贈呈基準を「100株以上」から「200株以上」に調整。優待内容に実質的な変更はありません。

修正前	修正後	継続保有期間 3年未満	継続保有期間 3年以上
100株以上、1,000株未満	200株以上、2,000株未満	クオカード 1,000円分	クオカード 1,500円分
1,000株以上、5,000株未満	2,000株以上、10,000株未満	クオカード 2,500円分	クオカード 3,000円分
5,000株以上	10,000株以上	クオカード 4,500円分	クオカード 5,000円分

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性維持、株主還元強化④

強くなる、ひとつになる
YASDA GROUP CHALLENGE 2027



※2027年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を予定しております。
本グラフは、株式分割後の期間についても、分割前の株数を基準として1株当たり配当額を算出・表示しております。

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

参考資料

安田倉庫グループについて



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

企業理念



経営理念

健全な企業活動を通じて、
お客様、株主、従業員、地域社会の期待に応え
豊かさと夢を実現する。

Value

YASDA Value

お客様の声に真摯に耳を傾け誠実にお応えする
安田倉庫グループで共有する価値

会社名	安田倉庫株式会社 Yasuda Logistics Corporation
所在地	東京都港区芝浦三丁目1番1号 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 29階
代表者	代表取締役社長執行役員　小川 一成 代表取締役専務執行役員　松井 正
事業内容	倉庫業、運送事業、不動産業
資本金	3,602,100千円
市場	東証プライム（証券コード：9324）
決算月	3月

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

数字で見る安田倉庫

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

創立
1919年

売上高
800億円
※2026年3月期

従業員数
連結 2,689名
単体 501名
※2026年9月末時点

連結子会社
国内 17社
海外 7社
※2026年9月末時点

物流施設 所管面積
685千㎡
※2026年9月末時点

営業倉庫登録拠点数
国内76拠点
※2026年9月末時点

年間入出庫量
1,817千トン
※2026年3月期

自動車運送取扱量
2,345千トン
※2026年3月期

国際貨物取扱量
1,007千トン
※2026年3月期

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

安田倉庫の100年を超える歩み

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

1919年

・興亜起業㈱として創立



安田善次郎



守屋此助

1924年

・横浜市で普通倉庫業を開業（現・守屋町営業所）

1932年

・東京市芝区に東京営業所を開設（現・芝浦営業所）

1942年

・社名を安田倉庫㈱に改称

1999年

・東証2部上場

2005年

・東証1部上場



2000年



開業当時の守屋町営業所



開業当時の芝浦営業所

2019年

・創立100周年を迎える

・大西運輸のグループ入り



2020年

・オオニシ機工のグループ入り
・東京メディカル
ロジスティクスセンターⅠ/Ⅱ開設

2021年

・南信貨物自動車Gのグループ入り

2022年

・東証プライム移行

2025年

・吉川営業所の開設

2026年

・富山県トラックのグループ入り
・羽田営業所の開設



富山県トラック



羽田営業所

2026年

2023年

・安田ロジファーマ
YSO Logiのグループ入り
・インド・シンガポール進出

2024年

・オリエント・サービス
後藤建築事務所の
グループ入り
・加須営業所の開設



加須営業所

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

様々なサービスを提供する総合物流企業

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

国内物流



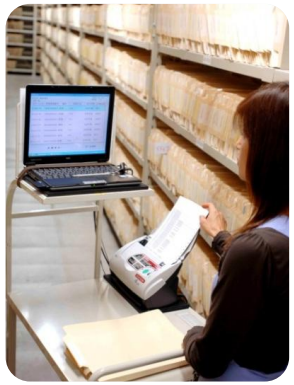
メディカル
物流



IT機器
物流



オフィス
サポート





国際
物流





不動産





Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

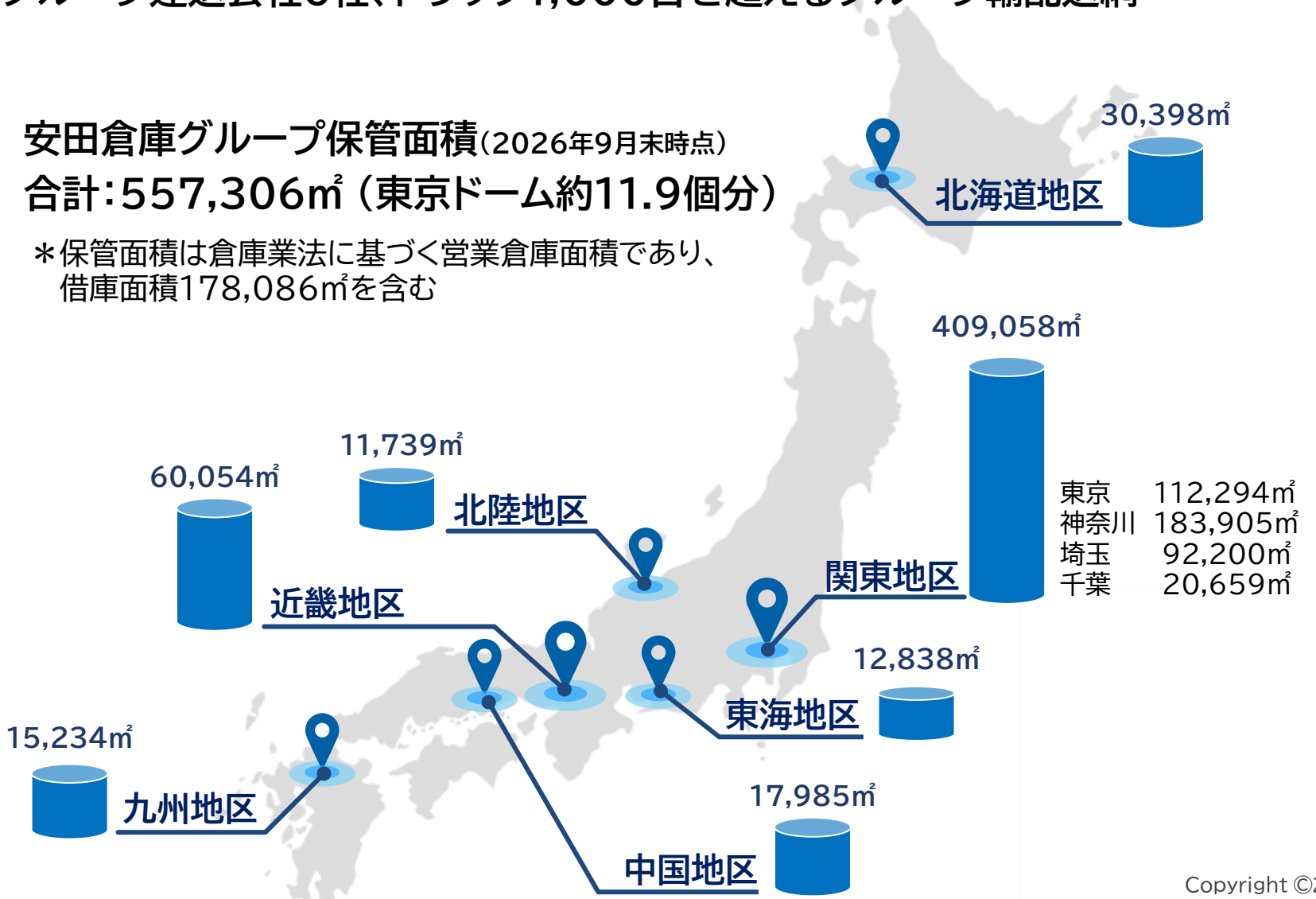
安田倉庫グループの国内ネットワーク

YASUDA
Logistics, Progress, Borderless.

首都圏を中心とした、5大都市圏で営業倉庫を展開
グループ運送会社6社、トラック1,000台を超えるグループ輸配送網

安田倉庫グループ保管面積(2026年9月末時点)
合計:557,306㎡（東京ドーム約11.9個分）

＊保管面積は倉庫業法に基づく営業倉庫面積であり、
借庫面積178,086㎡を含む



安田運輸



本社 神奈川県
主なエリア 首都圏・関西・中京・九州・東北
車両台数 114台

大西運輸



本社 石川県
主なエリア 北陸
車両台数 286台

南信貨物自動車



本社 長野県
主なエリア 甲信・首都圏・中京
車両台数 317台(PLCを含む)

YSO Logi



本社 京都府
主なエリア 関西・首都圏・九州
車両台数 69台

オリエント・サービス



本社 愛知県
主なエリア 中京
車両台数 182台

富山県トラック



本社 富山県
主なエリア 北陸
車両台数 85台

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

グループ会社の紹介

2026年9月末時点でのグループ会社一覧

安田倉庫

物流事業　関係会社

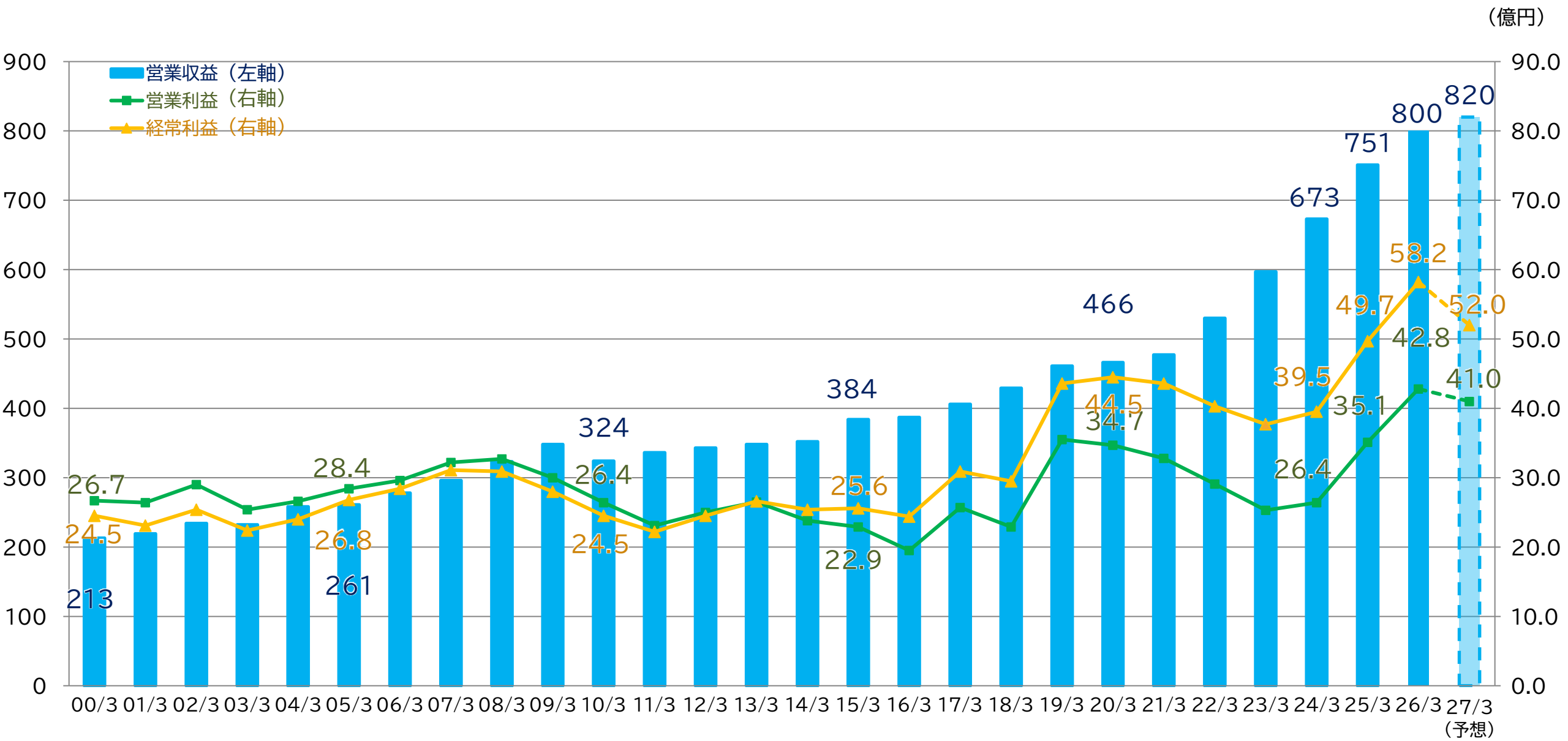
ヤスダワークス	オオニシ機工	海外現法
北海安田倉庫	南信貨物自動車	安田中倉国際物流（上海）
安田運輸	パワード・エル・コム	安田物流（上海）
芙蓉エアカーゴ	ルピナ車輌サービス	YASUDA LOGISTICS (VIETNAM)
日本ビジネス ロジスティクス	安田ロジファーマ	YASUDA LOGISTICS INDONESIA
安田メディカルロジスティクス	YSO Logi	JAYA YASUDA INDONESIA
ワイズ・プラスワン	オリエント・サービス	YASUDA LOGISTICS SINGAPORE
大西運輸	富山県トラック	YASUDA LOGISTICS INDIA

不動産事業　関係会社

- 安田エステートサービス
- 後藤建築事務所

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

業績推移



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

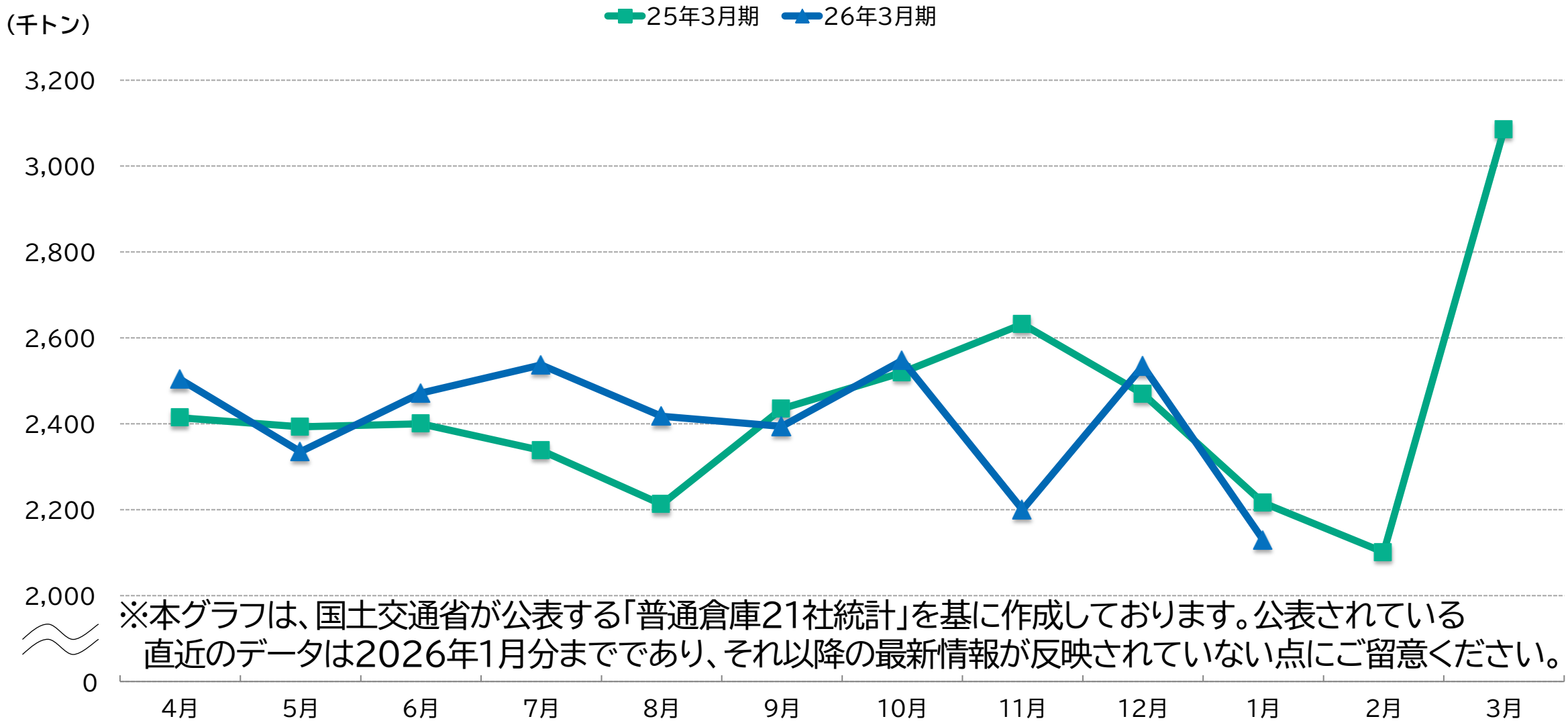
参考資料

業界環境統計



Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

普通倉庫21社統計　入庫高

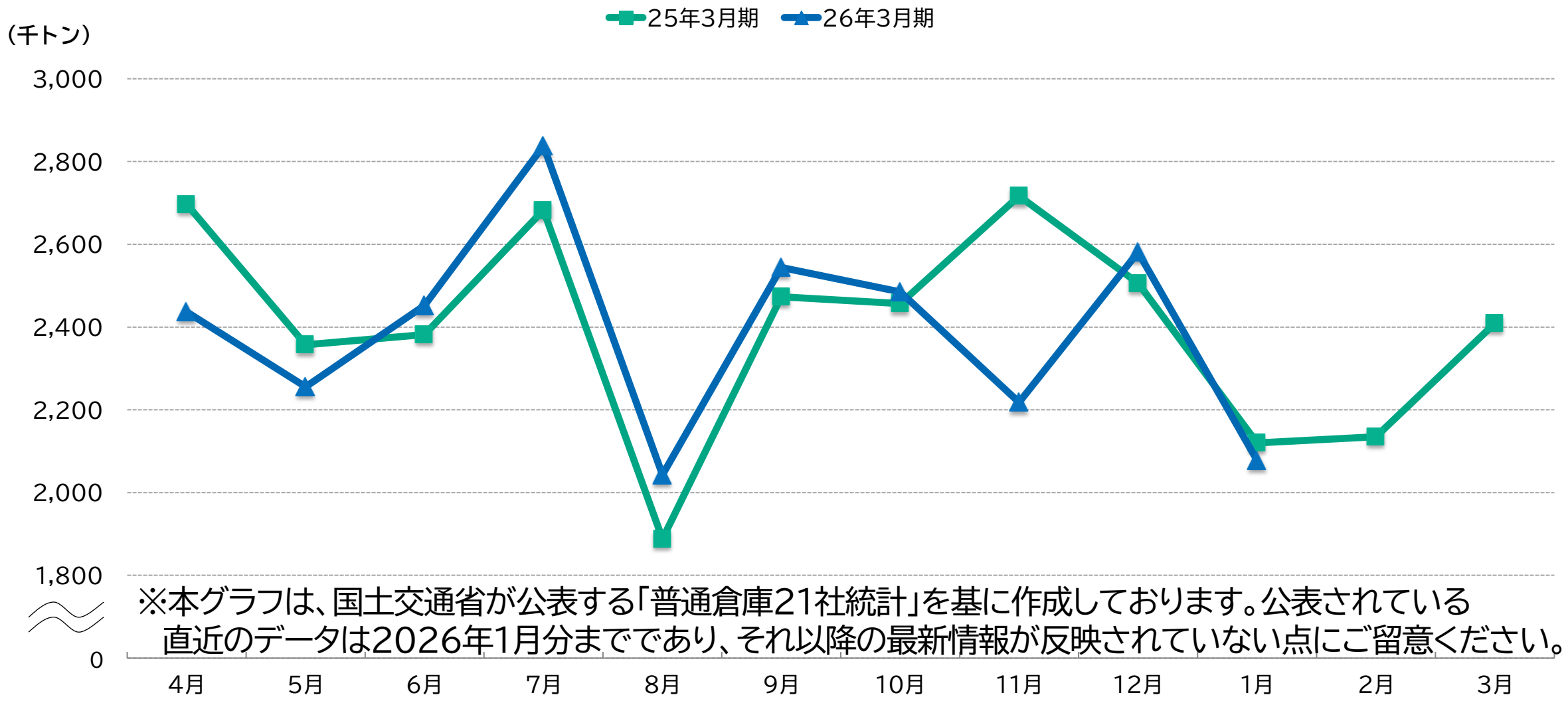


※本グラフは、国土交通省が公表する「普通倉庫21社統計」を基に作成しております。公表されている直近のデータは2026年1月分までであり、それ以降の最新情報が反映されていない点にご留意ください。

データ出典：国土交通省 営業普通倉庫の実績（主要21社）

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

普通倉庫21社統計　出庫高

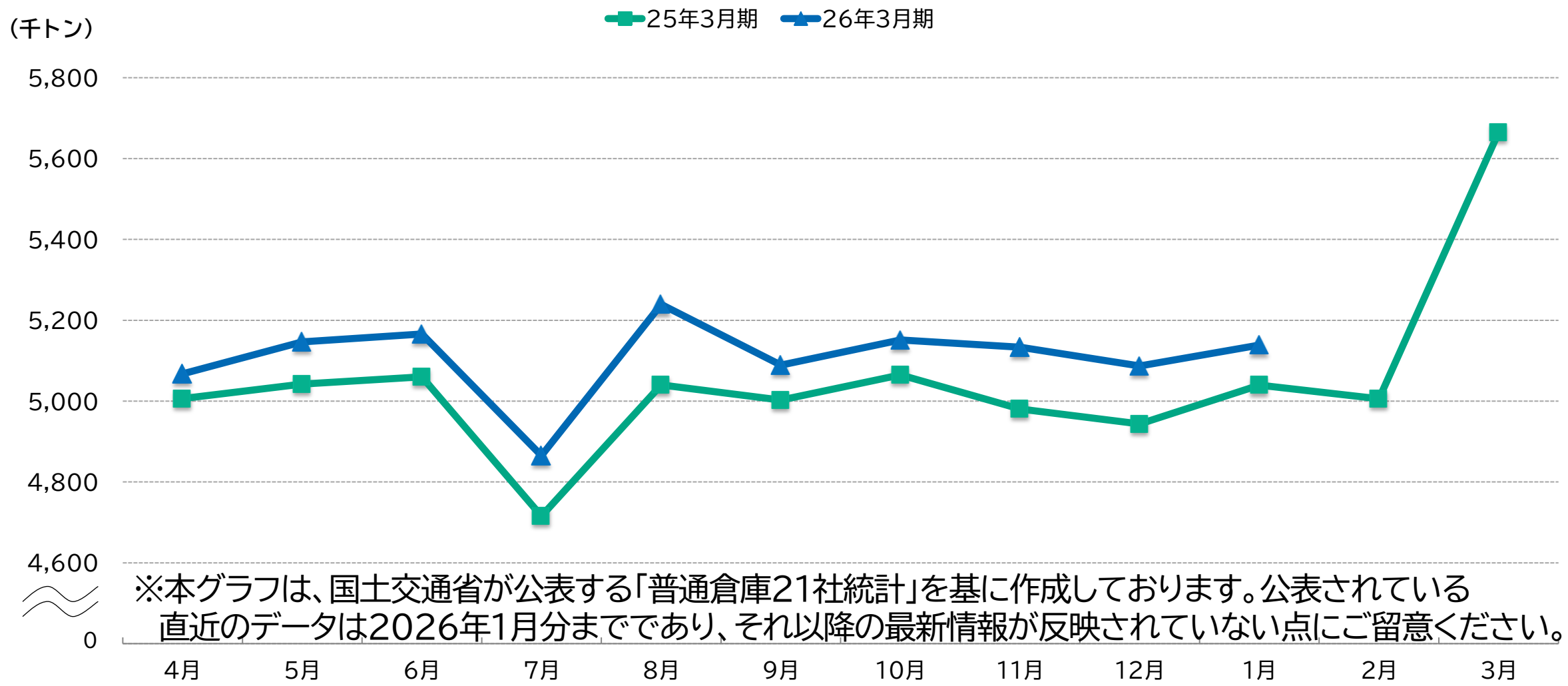


※本グラフは、国土交通省が公表する「普通倉庫21社統計」を基に作成しております。公表されている直近のデータは2026年1月分までであり、それ以降の最新情報が反映されていない点にご留意ください。

データ出典：国土交通省 営業普通倉庫の実績（主要21社）

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

普通倉庫21社統計　保管残高

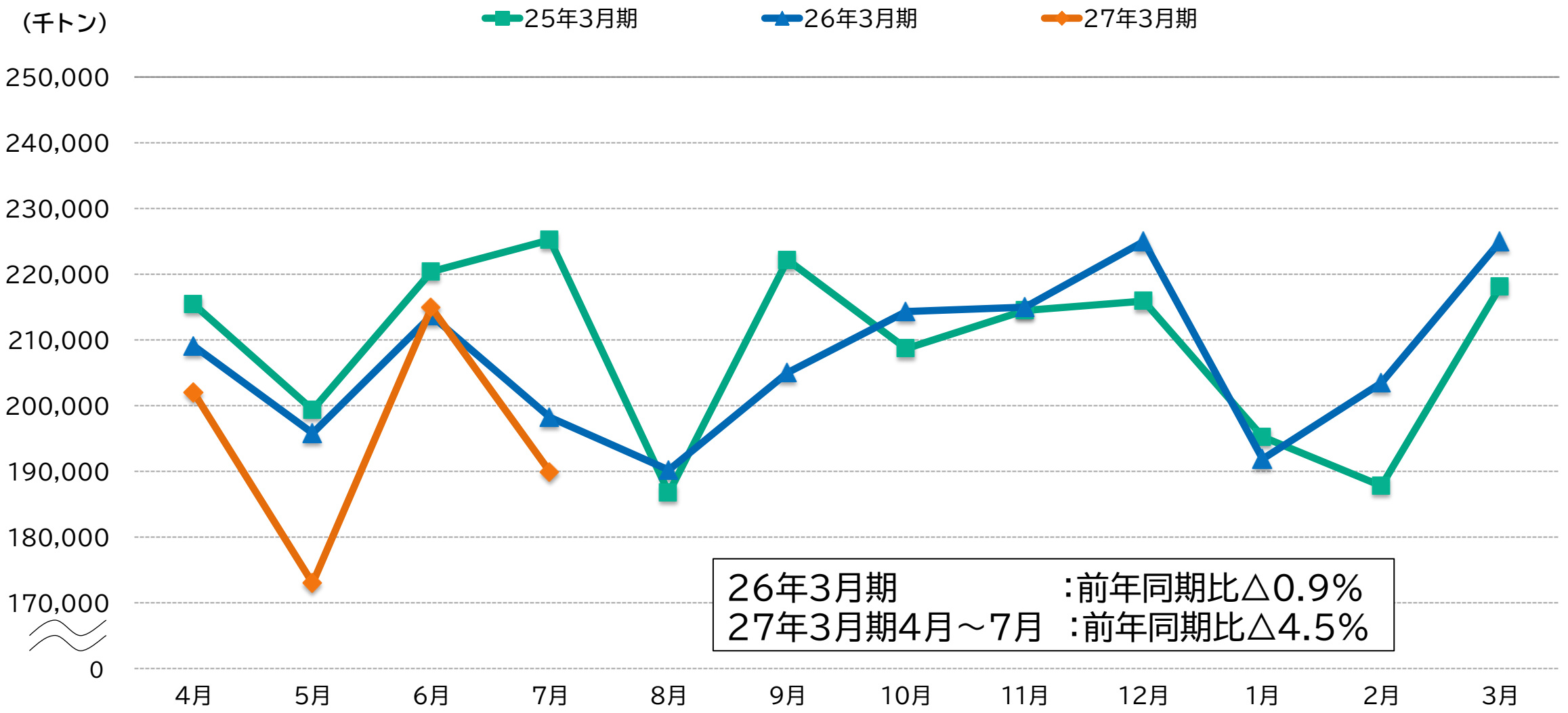


※本グラフは、国土交通省が公表する「普通倉庫21社統計」を基に作成しております。公表されている直近のデータは2026年1月分までであり、それ以降の最新情報が反映されていない点にご留意ください。

データ出典：国土交通省 営業普通倉庫の実績（主要21社）

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

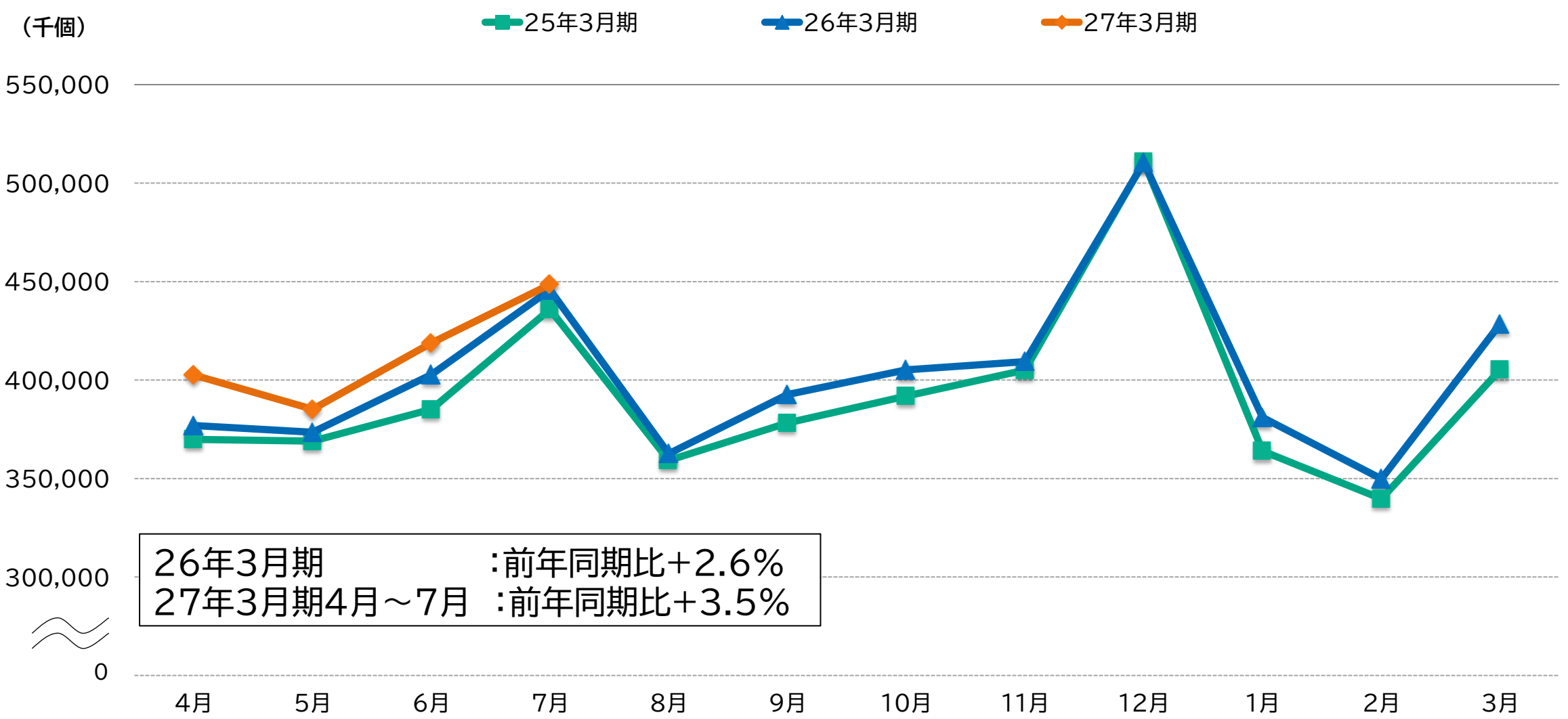
営業用自動車貨物輸送トン数



データ出典:国土交通省 国土交通月例経済

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

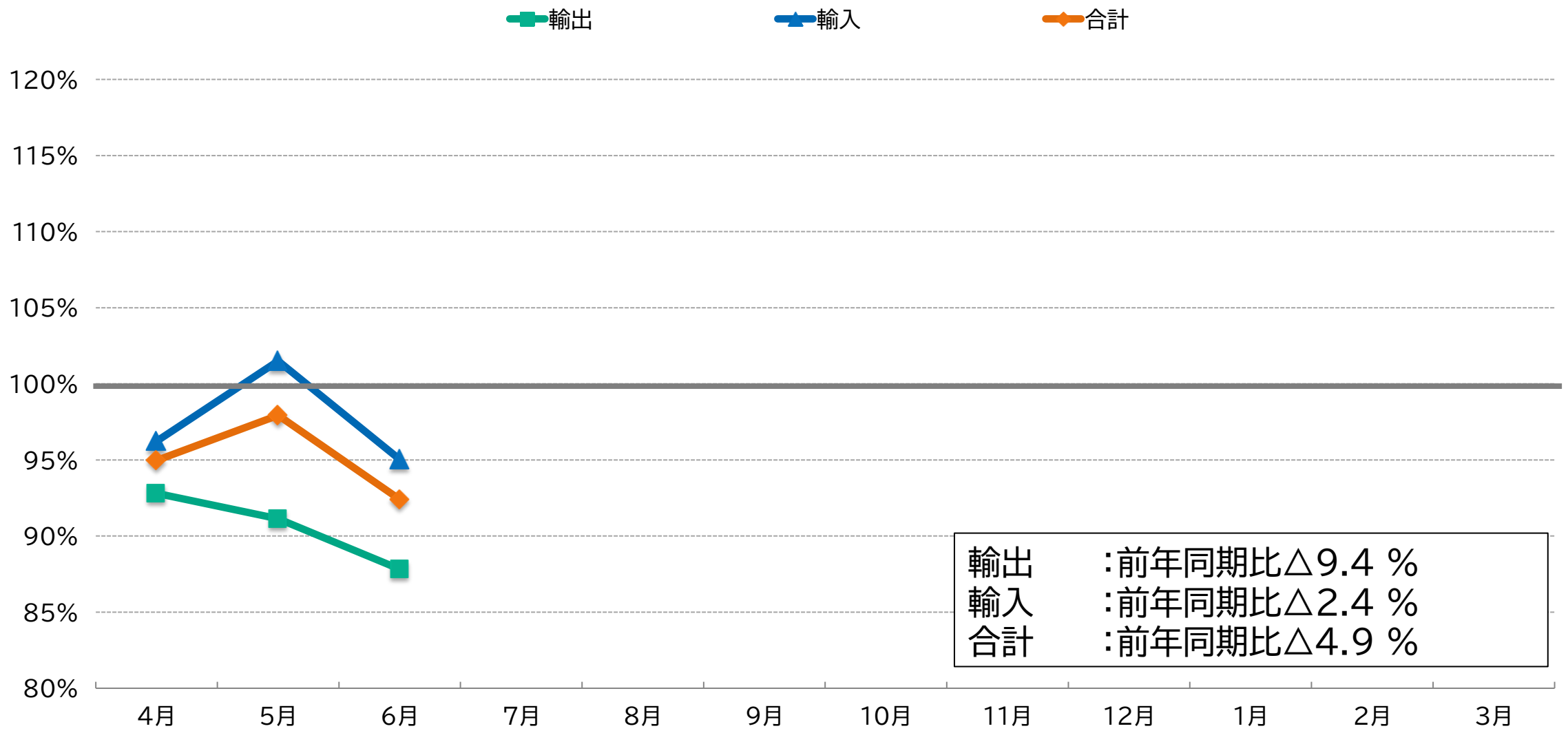
宅配便貨物取扱



データ出典：国土交通省 国土交通月例調査

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

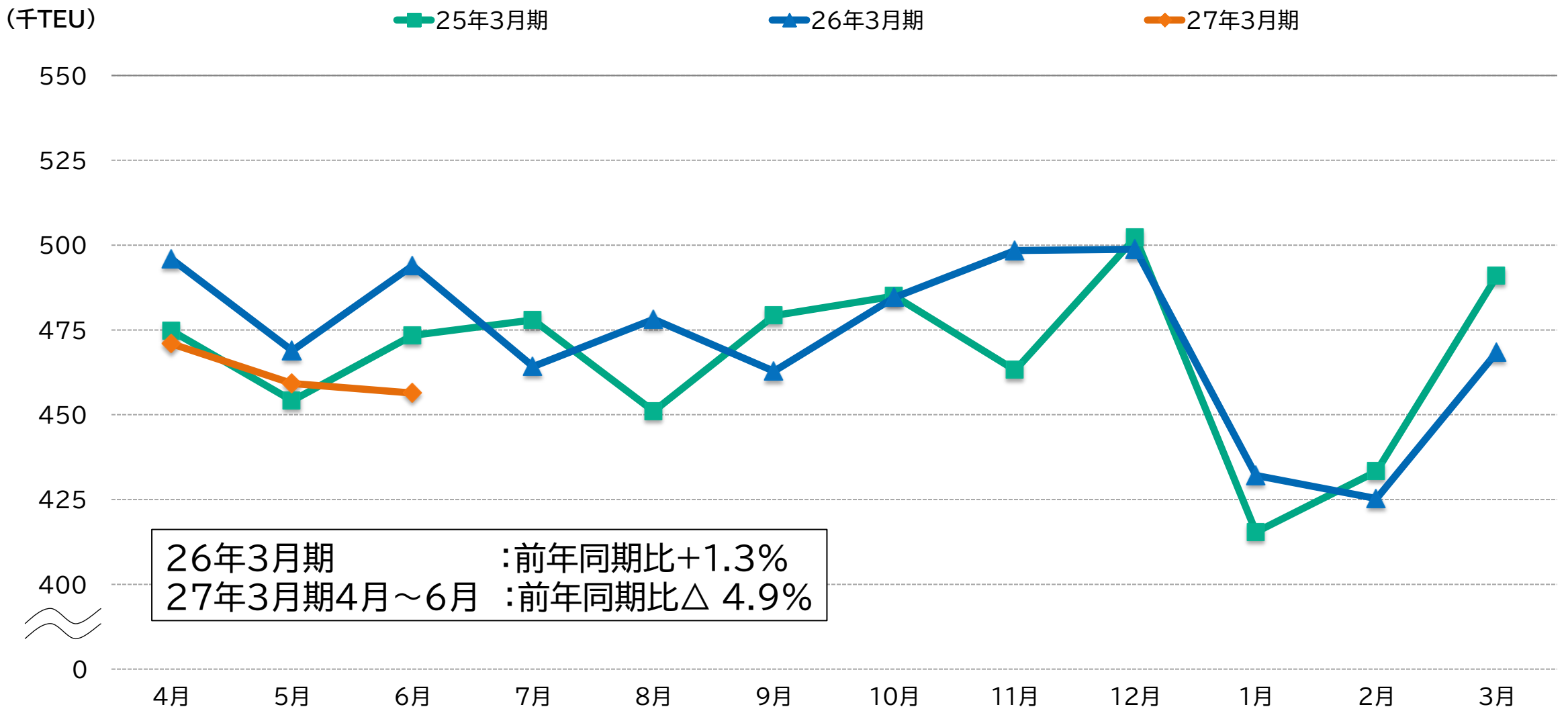
京浜港コンテナ取扱本数　前年同月比推移



データ出典:東京都港湾局 港湾統計、横浜市港湾局 横浜港の統計

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

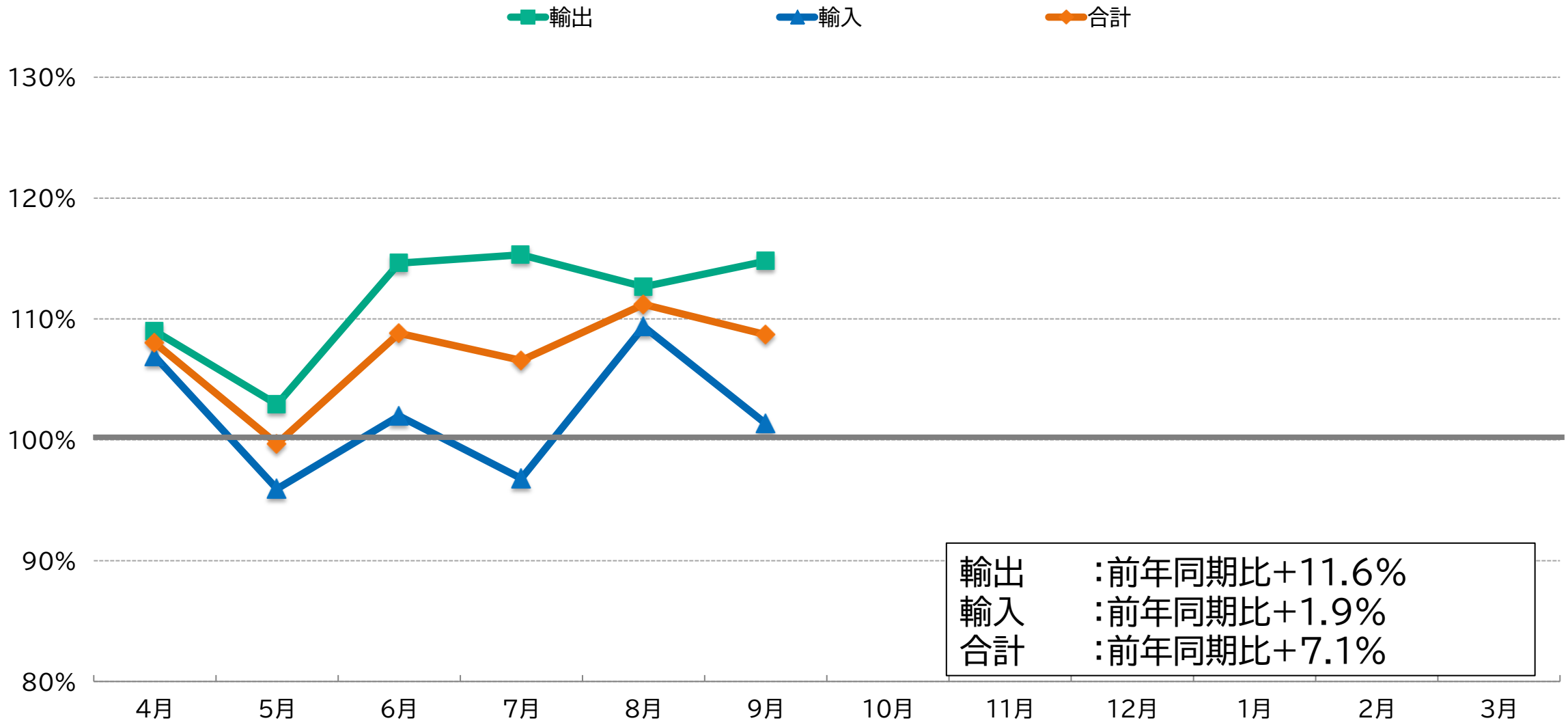
京浜港コンテナ取扱本数　輸出入合計



データ出典：東京都港湾局 港湾統計、横浜市港湾局 横浜港の統計

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

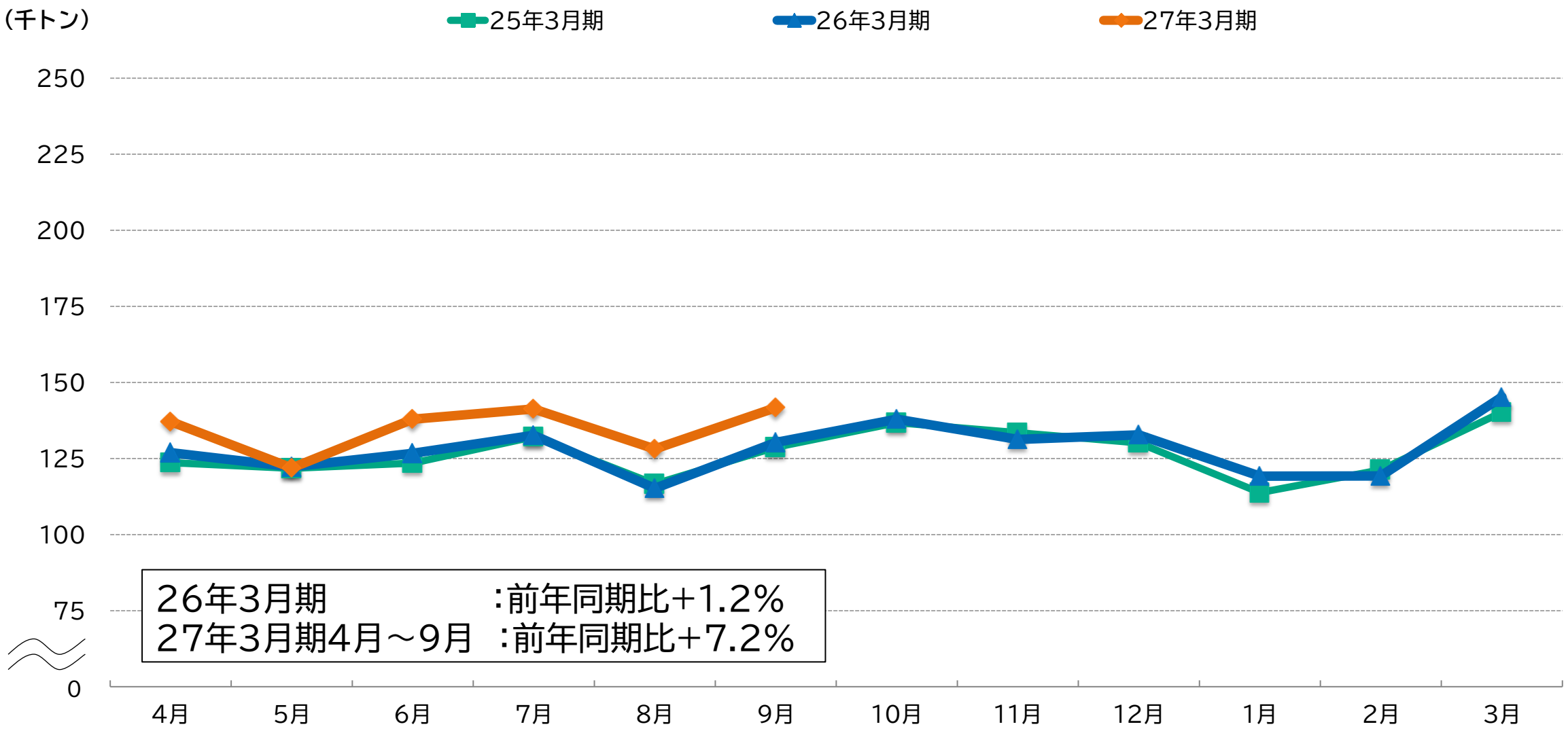
国際航空貨物取扱量（t数ベース） 前年同月比推移



データ出典：一般社団法人 航空貨物運送協会

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

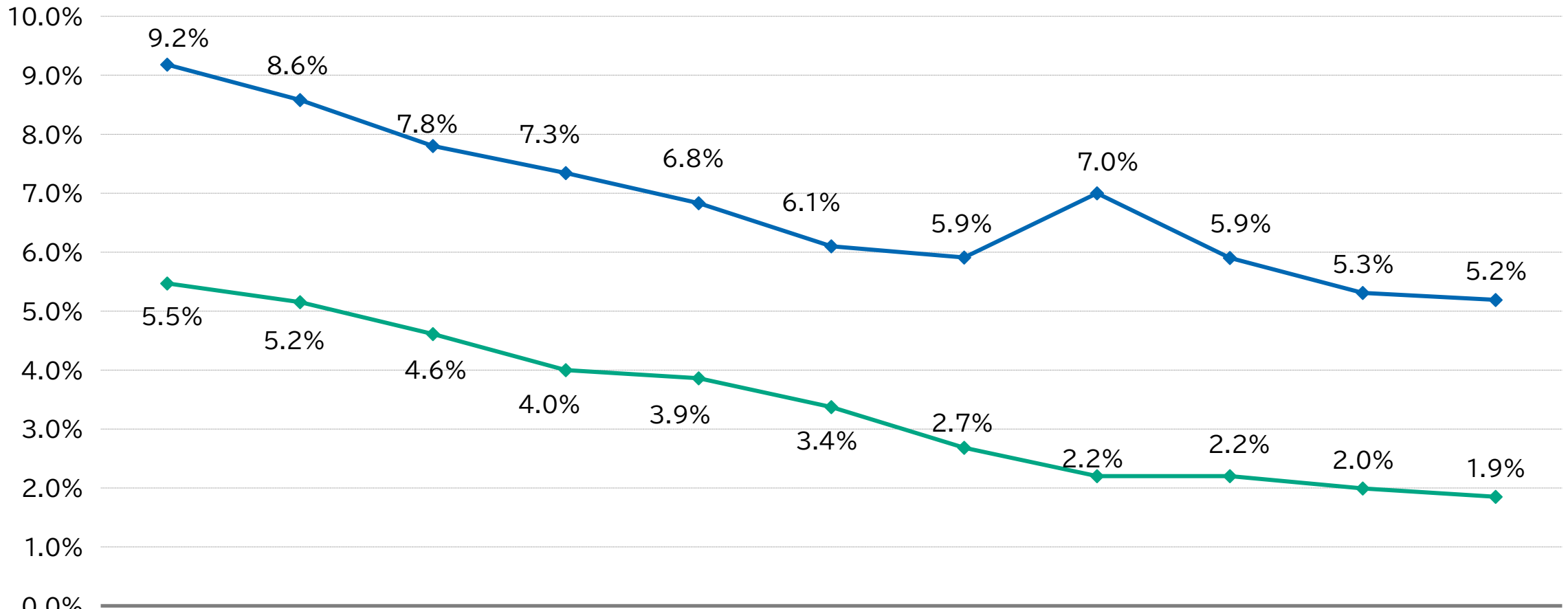
国際航空貨物取扱量（t数ベース） 輸出入合計



データ出典：一般社団法人 航空貨物運送協会

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

不動産空室率

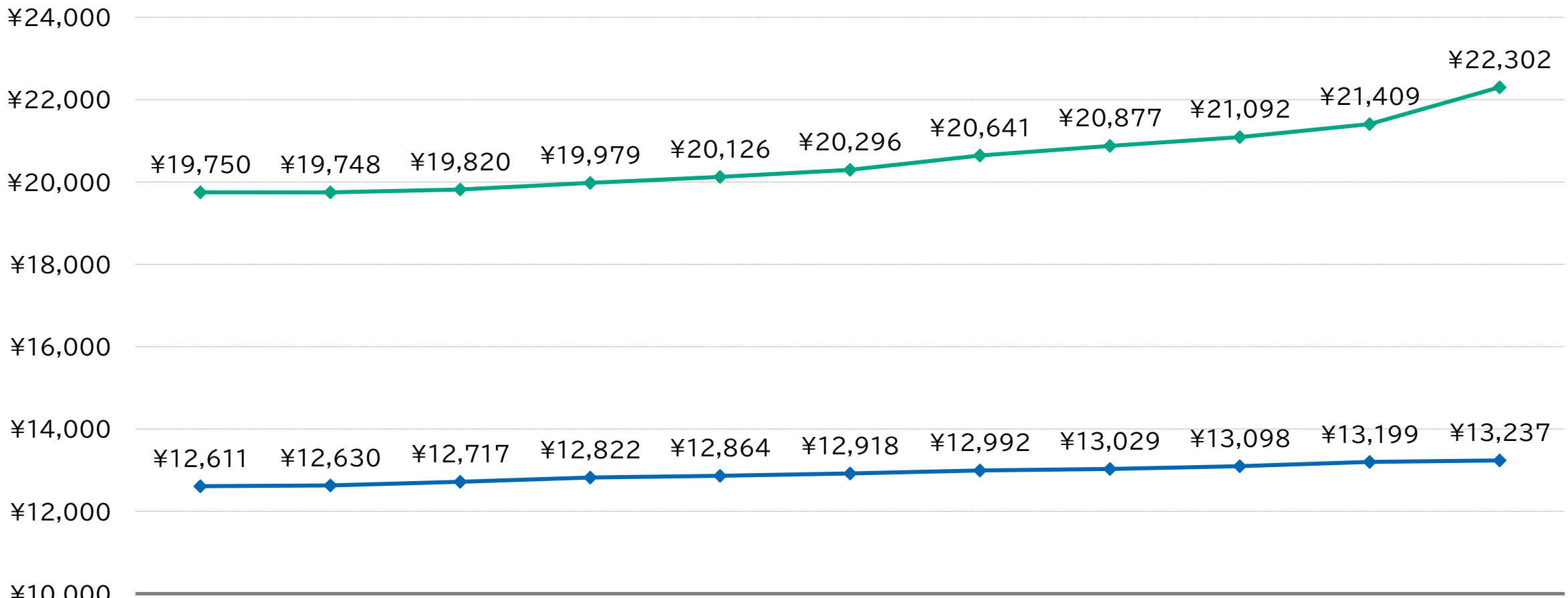


	24年3月	24年6月	24年9月	24年12月	25年3月	25年6月	25年9月	25年12月	26年3月	26年6月	26年9月
東京ビジネス地区	5.5%	5.2%	4.6%	4.0%	3.9%	3.4%	2.7%	2.2%	2.2%	2.0%	1.9%
横浜ビジネス地区	9.2%	8.6%	7.8%	7.3%	6.8%	6.1%	5.9%	7.0%	5.9%	5.3%	5.2%

データ出典：三鬼商事株式会社 市況・データ情報

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

不動産　募集賃料相場(円／坪)



	24年3月	24年6月	24年9月	24年12月	25年3月	25年6月	25年9月	25年12月	26年3月	26年6月	26年9月
東京ビジネス地区	¥19,750	¥19,748	¥19,820	¥19,979	¥20,126	¥20,296	¥20,641	¥20,877	¥21,092	¥21,409	¥22,302
横浜ビジネス地区	¥12,611	¥12,630	¥12,717	¥12,822	¥12,864	¥12,918	¥12,992	¥13,029	¥13,098	¥13,199	¥13,237

データ出典：三鬼商事株式会社 市況・データ情報

Copyright ©2026 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

YASDA

Logistics, Progress, Borderless.



当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当資料における今後の計画や業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、計画達成の確約や将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。
実際の業績等は、経営環境の変化等、様々な要因により大きく異なる可能性があることにご留意下さい。
投資を行う際には、必ず弊社が作成する有価証券報告書等をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。